

鹿児島県地震等災害被害予測調査検討有識者会議（第 5 回）

建物被害～避難者の想定結果

<想定地震>

- | | |
|----------|------------------|
| ①鹿児島湾直下 | ⑦南海トラフ |
| ②県西部直下 | ⑧種子島東方沖 |
| ③甕島列島東方沖 | ⑨トカラ列島太平洋沖 |
| ④県北西部直下 | ⑩奄美群島太平洋沖（北部） |
| ⑤熊本県南部 | ⑪奄美群島太平洋沖（南部） |
| ⑥県北部直下 | ⑫A桜島の海底噴火（桜島北方沖） |
| | ⑫B桜島の海底噴火（桜島東方沖） |

令和8年8月19日

1. 被害想定予測手法の基本的な考え方

- 検討委員会の意見を踏まえ、最新の科学的知見、手法等を反映する。
 - 令和7年3月31日に公表された「南海トラフ巨大地震モデル・被害想定手法検討会」等の最新の知見を加味した想定を行うものとする。
 - 既往の国、都道府県による地震被害想定調査の手法を参考に必要に応じて更新する。
 - 平成28年熊本地震、令和6年能登半島地震等、近年国内で発生した地震の被害状況等の知見を反映する。
- 基本的な想定単位は250mメッシュとし、項目によって、市・区・地域等、個別(箇所別)等の単位で想定を行う。

2. 被害予測手法の変更点まとめ

※前回調査との変更点は赤字で記載

		前回調査手法	今回調査手法
建物被害	揺れによる	全壊率は内閣府2012を使用 木造6区分、非木造3区分	全壊率は 内閣府2025 を使用 木造6区分、 S造6区分、RC造9区分
	液状化による	地盤沈下量より算定 全壊率は内閣府2012を使用	変更なし
	土砂災害による	急傾斜地崩壊危険個所ごとに算定	土砂災害警戒区域 ごとに算定
	津波による	被害率は内閣府2012を使用	変更なし
	火災による	延焼シミュレーション法にて算定	出火率を最新のデータ に更新 延シミュは1万回繰り返し、平均を算出
物的被害	ブロック塀の転倒	内閣府2012にて算定	概ね変更ないが、各種係数等を更新
	自動販売機の転倒		変更なし
	屋外落下物の発生		変更なし
人的被害	建物倒壊による	内閣府2012にて算定	変更なし
	土砂災害による		変更なし
	津波による		垂直避難、勾配による避難速度等も考慮
	火災による		概ね変更ないが、各種係数等を更新
	ブロック塀・自動販売機等の転倒による		変更なし
	屋外落下物による	—	変更なし
	屋内収容物の移動・転倒及び屋内落下物による		変更ないが、死傷者率の更新要否については要検討
	災害関連死		能登半島地震など過去の実績値から推計
	要救助者(自力脱出困難者)		変更なし
	津波被害に伴う要救助者・要搜索者		変更なし

2. 被害予測手法の変更点まとめ

※前回調査との変更点は赤字で記載

		前回調査手法	今回調査手法
ライフライン被害	上水道	施設被害と管路被害より算定 管路被害率は日本水道協会(1998)、断水率は川上式(1996)	変更なし
	下水道	施設被害と管路被害より算定 管路被害率は国交省(2005)	変更なし
	電力	電柱被害より算定 被害率は中央防災会議(2013)	変更なし※1
生活への影響	避難者	中央防災会議(2013)より算定	南トラ(2025)、首都直下(2025)より、停電による避難を考慮※2
	物資	食料、飲料水、毛布を対象に、中央防災会議(2013)より算定	変更なし

※1 第4回委員会では施設被害を追加予定であったが、各発電所の供給エリアが明確でないこと等より、前回調査と同様とした。

※2 第4回委員会ではエレベータ停止による避難を追加予定であったが、首都直下(2025)において対象とされている関東地域等の6階以上建物割合と比較すると、鹿児島県における割合は全国的にも低い基準であったため、本検討においては停電による避難のみを追加した。

3. 建物・人的～避難者の想定結果 ①全壊棟数

※ -:わずか(0は完全に0)
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

建物被害:全壊棟数の一覧(単位:棟)

今回調査

被災ケース		液状化	揺れ	斜面崩壊	津波	火災	合計
想定地震等	季節・時刻						
①鹿児島湾直下	冬深夜	4,500	2,700	400	10	60	7,700
	夏12時					90	7,700
	冬18時					280	7,900
	冬深夜					40	11,800
②県西部直下	冬深夜	3,100	8,400	280	10	50	11,800
	夏12時					160	11,900
	冬18時					0	1,400
	冬深夜					0	1,400
③甕島列島東方沖	冬深夜	930	100	30	360	0	1,400
	夏12時					0	1,400
	冬18時					0	1,400
	冬深夜					20	4,000
④県北西部直下	冬深夜	730	3,100	70		20	4,000
	夏12時					20	4,000
	冬18時					30	4,000
	冬深夜					-	1,100
⑤熊本県南部	冬深夜	420	570	50	10	-	1,100
	夏12時					10	1,100
	冬18時					0	120
	冬深夜					0	120
⑥県北部直下	冬深夜	120	0	-		0	120
	夏12時					0	120
	冬18時					0	120
	冬深夜					0	5,700
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	2,800	270	30	2,700	0	5,700
	夏12時					60	5,800
	冬18時					0	4,700
	冬深夜					0	4,700
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	1,900	90	10	2,700	0	4,700
	夏12時					0	4,700
	冬18時					0	6,300
	冬深夜					0	6,300
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	3,300	340	40	2,700	90	6,400
	夏12時					0	7,100
	冬18時					70	7,100
	冬深夜					10	6,700
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	3,200	1,200	50	2,700	10	6,700
	夏12時					110	6,800
	冬18時					0	670
	冬深夜					0	670
⑧種子島東方沖	冬深夜	4,900	1,400	130	220	10	6,700
	夏12時					110	6,800
	冬18時					0	670
	冬深夜					0	670
⑨トカラ列島太平洋沖	冬深夜	370	20	10	280	10	680
	夏12時					-	2,700
	冬18時					30	2,700
	冬深夜					-	1,500
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	660	1,100	100	870	-	1,500
	夏12時					10	1,500
	冬18時					0	120
	冬深夜					0	120
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	610	30	20	850	0	1,500
	夏12時					10	1,500
	冬18時					0	120
	冬深夜					0	120
⑫A桜島の海底噴火(桜島北方沖)	冬深夜				120	0	120
	夏12時					0	120
	冬18時					0	120
	冬深夜					0	120
⑫B桜島の海底噴火(桜島東方沖)	冬深夜				190	0	190
	夏12時					0	190
	冬18時					0	190
	冬深夜					0	190

前回調査

被災ケース		液状化	揺れ	斜面崩壊	津波	火災	合計
想定地震等	季節・時刻						
①鹿児島湾直下	冬深夜	7,800	1,600	270	50	0	9,700
	夏12時					110	9,800
	冬18時					2,300	12,100
	冬深夜					610	12,100
②県西部直下	冬深夜	4,500	6,900	90	10	1,300	12,800
	夏12時					2,100	13,600
	冬18時					0	1,300
	冬深夜					0	1,300
③甕島列島東方沖	冬深夜	970	70	10	230	0	1,300
	夏12時					0	1,300
	冬18時					0	1,300
	冬深夜					60	2,900
④県北西部直下	冬深夜	1,100	1,700	20		130	2,900
	夏12時					300	3,100
	冬18時					0	1,200
	冬深夜					10	1,200
⑤熊本県南部	冬深夜	680	460	20	20	0	1,200
	夏12時					0	130
	冬18時					0	130
	冬深夜					0	130
⑥県北部直下	冬深夜	130	0	-		0	130
	夏12時					0	130
	冬18時					0	130
	冬深夜					0	12,400
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	8,200	50	40	4,200	-	12,400
	夏12時					-	12,400
	冬18時					0	8,800
	冬深夜					0	8,800
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	4,600	-	10	4,200	20	8,800
	夏12時					0	14,900
	冬18時					70	14,900
	冬深夜					0	14,200
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	10,600	60	60	4,100	10	14,200
	夏12時					40	14,300
	冬18時					200	13,800
	冬深夜					190	13,800
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	9,900	180	60	4,100	500	14,100
	夏12時					0	560
	冬18時					0	560
	冬深夜					120	3,300
⑧種子島東方沖	冬深夜	11,900	1,200	120	350	180	3,400
	夏12時					560	3,800
	冬18時					0	950
	冬深夜					0	950
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	830	1,300	80	1,000	120	1,100
	夏12時					0	200
	冬18時					0	200
	冬深夜					0	270
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	190	30	30	700	0	950
	夏12時					120	1,100
	冬18時					0	200
	冬深夜					0	200
⑫A桜島の海底噴火(桜島北方沖)	冬深夜				200	0	200
	夏12時					0	200
	冬18時					0	200
	冬深夜					0	270
⑫B桜島の海底噴火(桜島東方沖)	冬深夜				270	0	270
	夏12時					0	270
	冬18時					0	270
	冬深夜					0	270

- 全壊棟数が最大となるのは、②県西部直下地震の冬18時であった。特に揺れによる被害が大きい。
- 液状化被害が小さくなっているため、全体的に被害は減少の傾向であるが、一部地震(④県北西部直下地震など)においては被害が増加している。
- ④県北西部直下地震においては震度6強以上のエリアが拡大しているため、揺れによる被害が増加している。

3. 建物・人的～避難者の想定結果 ②半壊棟数

※ -:わずか(0は完全に0)
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

建物被害:半壊棟数の一覧(単位:棟)

今回調査

被災ケース		液状化	揺れ	斜面崩壊	津波	合計
想定地震等	季節・時刻					
①鹿児島湾直下	冬深夜	24,200	13,500	810	410	38,900
	夏12時					
	冬18時					
②県西部直下	冬深夜	16,800	13,100	560	450	30,900
	夏12時					
	冬18時					
③甕島列島東方沖	冬深夜	5,200	990	60	1,400	7,700
	夏12時					
	冬18時					
④県北西部直下	冬深夜	4,200	7,400	150		11,700
	夏12時					
	冬18時					
⑤熊本県南部	冬深夜	2,400	1,900	90	360	4,700
	夏12時					
	冬18時					
⑥県北部直下	冬深夜	630	20	-		640
	夏12時					
	冬18時					
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	15,100	5,900	70	10,700	31,700
	夏12時					
	冬18時					
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	10,500	3,300	20	10,700	24,500
	夏12時					
	冬18時					
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	17,700	7,700	90	10,700	36,100
	夏12時					
	冬18時					
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	17,300	11,000	110	10,600	39,000
	夏12時					
	冬18時					
⑧種子島東方沖	冬深夜	25,800	12,000	280	2,100	40,200
	夏12時					
	冬18時					
⑨トカラ列島太平洋沖	冬深夜	1,600	390	20	3,800	5,800
	夏12時					
	冬18時					
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	2,400	2,400	190	4,900	9,900
	夏12時					
	冬18時					
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	2,200	510	30	2,300	5,100
	夏12時					
	冬18時					
⑫A桜島の海底噴火(桜島北方沖)	冬深夜				930	930
	夏12時					
	冬18時					
⑫B桜島の海底噴火(桜島東方沖)	冬深夜				1,100	1,100
	夏12時					
	冬18時					

前回調査

被災ケース		液状化	揺れ	斜面崩壊	津波	合計
想定地震等	季節・時刻					
①鹿児島湾直下	冬深夜	29,000	10,300	570	400	40,300
	夏12時					
	冬18時					
②県西部直下	冬深夜	16,400	11,100	200	300	28,000
	夏12時					
	冬18時					
③甕島列島東方沖	冬深夜	3,600	420	20	1,000	5,100
	夏12時					
	冬18時					
④県北西部直下	冬深夜	3,600	6,000	40		9,700
	夏12時					
	冬18時					
⑤熊本県南部	冬深夜	2,300	1,300	40	250	3,900
	夏12時					
	冬18時					
⑥県北部直下	冬深夜	390	-	-		390
	夏12時					
	冬18時					
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	30,100	1,300	90	6,100	37,600
	夏12時					
	冬18時					
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	16,700	260	10	6,300	23,200
	夏12時					
	冬18時					
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	38,100	1,700	130	6,000	45,900
	夏12時					
	冬18時					
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	35,400	2,900	130	6,000	44,400
	夏12時					
	冬18時					
⑧種子島東方沖	冬深夜	42,200	9,300	260	1,700	53,500
	夏12時					
	冬18時					
⑨トカラ列島太平洋沖	冬深夜	710	260	10	2,500	3,400
	夏12時					
	冬18時					
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	2,300	3,100	170	2,500	8,100
	夏12時					
	冬18時					
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	580	510	60	1,700	2,800
	夏12時					
	冬18時					
⑫A桜島の海底噴火(桜島北方沖)	冬深夜				570	570
	夏12時					
	冬18時					
⑫B桜島の海底噴火(桜島東方沖)	冬深夜				780	780
	夏12時					
	冬18時					

- 全壊棟数は②県西部直下地震が最大であったが、半壊棟数が最大となるのは、⑦南海トラフ巨大地震(陸側ケース・CASE11)であった。
- ⑦南海トラフ巨大地震(陸側ケース・CASE11)は、震度6強以上の強い揺れが発生する地域は小さいが、震度5強以上のやや強い揺れが広い範囲で発生するため、揺れによる半壊棟数が多くなる。

3. 建物・人的～避難者の想定結果 ③ブロック塀等

※ -:わずか(0は完全に0)
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

物的被害:ブロック塀等倒壊件数の一覧(単位:件)

今回調査

前回調査

被災ケース	塀件数				倒壊件数				被災ケース	塀件数				倒壊件数			
想定地震	ブロック塀	石塀	コンクリート塀	合計	ブロック塀	石塀	コンクリート塀	合計	想定地震	ブロック塀	石塀	コンクリート塀	合計	ブロック塀	石塀	コンクリート塀	合計
①鹿児島湾直下	96,100	16,200	9,600	122,000	8,100	3,500	770	12,400	①鹿児島湾直下	97,600	21,400	22,000	140,900	6,700	4,200	1,400	12,300
②県西部直下	96,100	16,200	9,600	122,000	5,600	2,200	530	8,400	②県西部直下	97,600	21,400	22,000	140,900	4,600	2,900	980	8,500
③甕島列島東方沖	96,100	16,200	9,600	122,000	610	320	60	1,000	③甕島列島東方沖	97,600	21,400	22,000	140,900	400	280	90	770
④県北西部直下	96,100	16,200	9,600	122,000	2,800	960	270	4,000	④県北西部直下	97,600	21,400	22,000	140,900	2,000	1,200	420	3,600
⑤熊本県南部	96,100	16,200	9,600	122,000	920	420	90	1,400	⑤熊本県南部	97,600	21,400	22,000	140,900	620	400	130	1,200
⑥県北部直下	96,100	16,200	9,600	122,000	60	40	10	100	⑥県北部直下	97,600	21,400	22,000	140,900	0	－	0	－
⑦南海トラフ （地震動：基本ケース、津波：CASE11）	96,100	16,200	9,600	122,000	1,100	690	100	1,900	⑦南海トラフ （地震動：基本ケース、津波：CASE11）	97,600	21,400	22,000	140,900	370	370	80	810
⑦南海トラフ （地震動：東側ケース、津波：CASE11）	96,100	16,200	9,600	122,000	650	430	60	1,100	⑦南海トラフ （地震動：東側ケース、津波：CASE11）	97,600	21,400	22,000	140,900	160	140	30	340
⑦南海トラフ （地震動：西側ケース、津波：CASE11）	96,100	16,200	9,600	122,000	1,400	900	140	2,500	⑦南海トラフ （地震動：西側ケース、津波：CASE11）	97,600	21,400	22,000	140,900	440	410	90	940
⑦南海トラフ （地震動：陸側ケース、津波：CASE11）	96,100	16,200	9,600	122,000	1,700	1,000	160	2,900	⑦南海トラフ （地震動：陸側ケース、津波：CASE11）	97,600	21,400	22,000	140,900	510	460	110	1,100
⑧種子島東方沖	96,100	16,200	9,600	122,000	4,400	2,300	420	7,100	⑧種子島東方沖	97,600	21,400	22,000	140,900	3,500	2,500	750	6,800
⑨トカラ列島太平洋沖	96,100	16,200	9,600	122,000	220	110	20	350	⑨トカラ列島太平洋沖	97,600	21,400	22,000	140,900	190	140	40	380
⑩奄美群島太平洋沖（北部）	96,100	16,200	9,600	122,000	600	270	60	920	⑩奄美群島太平洋沖（北部）	97,600	21,400	22,000	140,900	700	440	150	1,300
⑪奄美群島太平洋沖（南部）	96,100	16,200	9,600	122,000	290	150	30	460	⑪奄美群島太平洋沖（南部）	97,600	21,400	22,000	140,900	310	220	70	600

- 塀倒壊件数は①鹿児島湾直下地震が最大であった。
- 前回調査と比較すると、塀倒壊件数はおおむね同規模であるが、母数に占める倒壊件数の割合はやや高くなっている。これは、震度6弱以上の揺れの強いエリアがやや拡大している影響である。

3. 建物・人的～避難者の想定結果 ④自販機転倒

※ -:わずか(0は完全に0)
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

物的被害:自販機転倒台数の一覧(単位:台)

今回調査

前回調査

被災ケース 想定地震	自動販売機台数	自動販売機転倒数	被災ケース 想定地震	自動販売機台数	自動販売機転倒数
①鹿児島湾直下	50,000	70	①鹿児島湾直下	68,200	210
②県西部直下	50,000	40	②県西部直下	68,200	60
③甬島列島東方沖	50,000	-	③甬島列島東方沖	68,200	-
④県北西部直下	50,000	10	④県北西部直下	68,200	30
⑤熊本県南部	50,000	-	⑤熊本県南部	68,200	10
⑥県北部直下	50,000	0	⑥県北部直下	68,200	0
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	50,000	10	⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	68,200	-
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	50,000	-	⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	68,200	-
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	50,000	10	⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	68,200	10
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	50,000	20	⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	68,200	10
⑧種子島東方沖	50,000	20	⑧種子島東方沖	68,200	50
⑨トカラ列島太平洋沖	50,000	-	⑨トカラ列島太平洋沖	68,200	-
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	50,000	10	⑩奄美群島太平洋沖(北部)	68,200	20
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	50,000	-	⑪奄美群島太平洋沖(南部)	68,200	10

- 自動販売機の転倒数は①鹿児島湾直下地震が最大であった。
- 前回調査と比較すると、自動販売機台数そのものが減少傾向にあるため、転倒数も減少傾向にある。

3. 建物・人的～避難者の想定結果 ⑤屋外落下物

※ -:わずか(0は完全に0)
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

物的被害:屋外落下物が生じる建物棟数の一覧(単位:棟)

今回調査

被災ケース 想定地震	屋外落下物が想定される 建物棟数	屋外落下物が生じる 建物棟数
①鹿児島湾直下	100	30
②県西部直下	10	-
③甬島列島東方沖	-	-
④県北西部直下	-	-
⑤熊本県南部	-	-
⑥県北部直下	0	0
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	30	-
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	-	-
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	20	-
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	30	-
⑧種子島東方沖	30	10
⑨トカラ列島太平洋沖	-	-
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	20	-
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	10	-

前回調査

被災ケース 想定地震	屋外落下物が想定される 建物棟数	屋外落下物が生じる 建物棟数
①鹿児島湾直下	1,800	340
②県西部直下	7,300	4,700
③甬島列島東方沖	80	-
④県北西部直下	1,700	520
⑤熊本県南部	480	110
⑥県北部直下	0	0
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	50	10
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	-	-
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	60	10
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	190	20
⑧種子島東方沖	1,300	300
⑨トカラ列島太平洋沖	10	-
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	1,300	650
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	30	-

- 屋外落下物が生じる建物棟数は①鹿児島湾直下地震が最大であった。
- 前回調査と比較すると、落下物が想定される建物棟数そのものが減少傾向にある(昭和45年以前の建物棟数が減少している)ため、落下物が生じる建物棟数も減少傾向である。

3. 建物・人的～避難者の想定結果 ⑥死者数

※ -:わずか(0は完全に0)
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

人的被害:死者数の一覧(単位:人)

今回調査

被災ケース		建物倒壊	うち屋内収容物移動・転倒(屋内転倒物、屋内落)	斜面崩壊	津波	火災	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	合計
想定地震等	季節・時刻							
①鹿児島湾直下	冬深夜	150	10	30	130	-	-	310
	夏12時	120	10	30	160	-	-	320
	冬18時	130	10	30	190	10	-	360
②県西部直下	冬深夜	540	20	20	150	-	-	710
	夏12時	450	10	20	160	-	-	630
	冬18時	470	10	20	180	10	-	680
③甕島列島東方沖	冬深夜	-	-	-	560	-	-	560
	夏12時	-	-	-	450	-	-	460
	冬18時	-	-	-	460	-	-	470
④県北西部直下	冬深夜	190	10	10	-	-	-	200
	夏12時	160	-	-	-	-	-	170
	冬18時	170	-	-	-	-	-	180
⑤熊本県南部	冬深夜	40	-	-	130	-	-	170
	夏12時	30	-	-	150	-	-	190
	冬18時	30	-	-	170	-	-	210
⑥県北部直下	冬深夜	0	0	-	-	-	-	-
	夏12時	0	0	-	-	-	-	-
	冬18時	0	0	-	-	-	-	-
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	10	-	-	850	-	-	860
	夏12時	10	-	-	750	-	-	770
	冬18時	10	-	-	800	-	-	820
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	-	-	-	850	-	-	850
	夏12時	-	-	-	750	-	-	760
	冬18時	-	-	-	800	-	-	810
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	20	-	-	850	-	-	870
	夏12時	10	-	-	750	-	-	770
	冬18時	10	-	-	800	-	-	820
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	60	-	-	850	-	-	920
	夏12時	50	-	-	750	-	-	810
	冬18時	60	-	-	800	-	-	870
⑧種子島東方沖	冬深夜	80	10	10	230	-	-	320
	夏12時	60	-	10	250	-	-	320
	冬18時	70	-	10	270	-	-	350
⑨トカラ列島太平洋沖	冬深夜	-	-	-	230	-	-	230
	夏12時	-	-	-	300	-	-	300
	冬18時	-	-	-	320	-	-	320
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	70	-	10	640	-	-	710
	夏12時	60	-	10	470	-	-	530
	冬18時	60	-	10	490	-	-	560
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	-	-	-	490	-	-	490
	夏12時	-	-	-	270	-	-	270
	冬18時	-	-	-	290	-	-	290
⑫A桜島の海底噴火(桜島北方沖)	冬深夜	-	-	-	750	-	-	750
	夏12時	-	-	-	690	-	-	690
	冬18時	-	-	-	740	-	-	740
⑫B桜島の海底噴火(桜島東方沖)	冬深夜	-	-	-	980	-	-	980
	夏12時	-	-	-	930	-	-	930
	冬18時	-	-	-	960	-	-	960

前回調査

被災ケース		建物倒壊	うち屋内収容物移動・転倒(屋内転倒物、屋内落)	斜面崩壊	津波	火災	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	合計
想定地震等	季節・時刻							
①鹿児島湾直下	冬深夜	210	20	30	10	-	-	250
	夏12時	250	10	10	10	-	-	270
	冬18時	230	10	20	10	10	-	260
②県西部直下	冬深夜	490	20	10	-	40	-	540
	夏12時	220	10	-	10	30	-	260
	冬18時	360	20	10	-	70	-	440
③甕島列島東方沖	冬深夜	-	-	-	440	-	-	440
	夏12時	-	-	-	480	-	-	490
	冬18時	-	-	-	410	-	-	410
④県北西部直下	冬深夜	120	10	-	-	-	-	120
	夏12時	50	-	-	-	-	-	50
	冬18時	90	-	-	-	-	-	90
⑤熊本県南部	冬深夜	30	-	-	10	-	-	50
	夏12時	10	-	-	10	-	-	30
	冬18時	20	-	-	10	-	-	30
⑥県北部直下	冬深夜	0	0	-	-	-	0	-
	夏12時	0	0	-	-	-	-	-
	冬18時	0	0	-	-	-	-	-
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	-	-	-	1,500	-	-	1,500
	夏12時	-	-	-	2,000	-	-	2,000
	冬18時	-	-	-	1,900	-	-	1,900
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	-	-	-	1,500	-	-	1,500
	夏12時	-	-	-	2,000	-	-	2,000
	冬18時	-	-	-	1,900	-	-	1,900
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	-	-	10	1,500	-	-	1,500
	夏12時	-	-	-	2,000	-	-	2,000
	冬18時	-	-	-	1,900	-	-	1,900
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	10	-	10	1,500	-	-	1,600
	夏12時	10	-	-	2,000	-	-	2,000
	冬18時	10	-	-	1,900	-	-	1,900
⑧種子島東方沖	冬深夜	90	-	10	90	-	-	190
	夏12時	40	-	-	120	-	-	160
	冬18時	70	-	10	110	-	-	180
⑨トカラ列島太平洋沖	冬深夜	-	-	-	140	-	-	140
	夏12時	-	-	-	210	-	-	210
	冬18時	-	-	-	160	-	-	160
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	90	-	10	400	10	-	500
	夏12時	40	-	-	410	-	-	450
	冬18時	70	-	-	400	10	-	490
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	-	-	-	470	-	-	470
	夏12時	-	-	-	580	-	-	580
	冬18時	-	-	-	550	-	-	550
⑫A桜島の海底噴火(桜島北方沖)	冬深夜	-	-	-	150	-	-	150
	夏12時	-	-	-	820	-	-	820
	冬18時	-	-	-	140	-	-	140
⑫B桜島の海底噴火(桜島東方沖)	冬深夜	-	-	-	790	-	-	790
	夏12時	-	-	-	1,100	-	-	1,100
	冬18時	-	-	-	800	-	-	800

- 死者数が最大となるのは、⑫B桜島の海底噴火(桜島東方沖)の冬深夜であった。これはすべて津波による死者である。
- 津波以外の死者数も含めて最大となるのは⑦南海トラフ巨大地震(陸側ケース・CASE11)の冬深夜であった。特に津波による被害が多い。
- 死者数は、屋内の滞留人口が多く、就寝中で避難開始が遅れる冬深夜において被害が大きくなる傾向である。

3. 建物・人的～避難者の想定結果 ⑦負傷者数

※ -:わずか(0は完全に0)
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

人的被害:負傷者数の一覧(単位:人)

今回調査

被災ケース		建物倒壊	うち屋内収容物移動・転倒(屋内転倒物)・屋内落	斜面崩壊	津波	火災	ブロック塀・自動販売機等の転倒・屋外落下物	合計
想定地震等	季節・時刻							
①鹿児島湾直下	冬深夜	2,000	240	40	150	-	-	2,200
	夏12時	1,500	130	30	150	-	10	1,700
	冬18時	1,600	150	30	170	10	20	1,900
②県西部直下	冬深夜	2,900	310	30	180	-	-	3,100
	夏12時	2,100	170	20	150	-	-	2,300
	冬18時	2,300	190	20	170	10	10	2,500
③鹿児島島東方沖	冬深夜	130	20	-	290	-	-	430
	夏12時	100	10	-	240	-	-	340
	冬18時	110	10	-	260	-	-	370
④県北西部直下	冬深夜	1,400	100	10	-	-	-	1,400
	夏12時	1,000	60	10	-	-	-	1,100
	冬18時	1,100	60	10	-	-	-	1,200
⑤熊本県南部	冬深夜	320	30	-	140	-	-	470
	夏12時	240	20	-	130	-	-	370
	冬18時	260	20	-	140	-	-	410
⑥県北部直下	冬深夜	-	-	-	-	-	-	-
	夏12時	-	-	-	-	-	-	-
	冬18時	-	-	-	-	-	-	-
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	640	150	-	520	-	-	1,200
	夏12時	560	80	-	460	-	-	1,000
	冬18時	560	90	-	490	-	-	1,100
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	320	80	-	520	-	-	840
	夏12時	290	50	-	460	-	-	750
	冬18時	290	60	-	490	-	-	780
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	840	180	-	520	-	-	1,400
	夏12時	720	100	-	460	-	-	1,200
	冬18時	730	110	-	490	-	-	1,200
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	1,400	200	-	520	-	-	2,000
	夏12時	1,100	100	-	460	-	-	1,600
	冬18時	1,200	120	-	490	-	-	1,700
⑧種子島東方沖	冬深夜	1,600	210	10	210	-	-	1,800
	夏12時	1,300	110	10	190	-	-	1,500
	冬18時	1,300	130	10	190	-	-	1,500
⑨トカラ列島太平洋沖	冬深夜	50	10	-	240	-	-	290
	夏12時	40	-	-	250	-	-	290
	冬18時	40	-	-	250	-	-	290
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	510	40	10	470	-	-	990
	夏12時	360	20	10	250	-	-	620
	冬18時	410	20	10	260	-	-	680
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	60	10	-	330	-	-	390
	夏12時	50	-	-	230	-	-	280
	冬18時	50	10	-	240	-	-	290
⑫A桜島の海底噴火(桜島北方沖)	冬深夜	-	-	-	710	-	-	710
	夏12時	-	-	-	500	-	-	500
	冬18時	-	-	-	540	-	-	540
⑫B桜島の海底噴火(桜島東方沖)	冬深夜	-	-	-	420	-	-	420
	夏12時	-	-	-	340	-	-	340
	冬18時	-	-	-	370	-	-	370

前回調査

被災ケース		建物倒壊	うち屋内収容物移動・転倒(屋内転倒物)・屋内落	斜面崩壊	津波	火災	ブロック塀・自動販売機等の転倒・屋外落下物	合計
想定地震等	季節・時刻							
①鹿児島湾直下	冬深夜	2,000	530	30	20	-	-	2,100
	夏12時	1,200	400	10	50	10	60	1,300
	冬18時	1,400	390	20	20	120	70	1,700
②県西部直下	冬深夜	2,700	470	10	20	20	-	2,800
	夏12時	1,800	290	-	40	40	20	1,900
	冬18時	2,000	330	10	20	60	20	2,200
③鹿児島島東方沖	冬深夜	80	60	-	220	-	-	300
	夏12時	40	40	-	260	-	-	300
	冬18時	50	40	-	200	-	-	260
④県北西部直下	冬深夜	1,100	120	-	-	-	-	1,100
	夏12時	670	80	-	-	-	10	680
	冬18時	800	90	-	-	10	-	810
⑤熊本県南部	冬深夜	240	50	-	10	-	-	250
	夏12時	140	30	-	10	-	-	150
	冬18時	170	40	-	10	-	-	180
⑥県北部直下	冬深夜	-	-	-	-	-	-	-
	夏12時	-	-	-	-	-	-	-
	冬18時	-	-	-	-	-	-	-
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	190	90	-	830	-	-	1,000
	夏12時	130	70	-	1,000	-	-	1,100
	冬18時	140	70	-	910	-	-	1,100
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	40	30	-	830	-	-	860
	夏12時	30	30	-	1,000	-	-	1,000
	冬18時	30	30	-	910	-	-	940
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	250	90	10	830	-	-	1,100
	夏12時	170	70	-	1,000	-	-	1,200
	冬18時	190	70	-	910	-	-	1,100
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	420	110	10	830	-	-	1,300
	夏12時	260	80	-	1,000	-	-	1,300
	冬18時	300	80	-	910	-	-	1,200
⑧種子島東方沖	冬深夜	1,400	230	10	180	-	-	1,600
	夏12時	860	170	10	450	-	10	1,300
	冬18時	1,000	170	10	290	10	10	1,400
⑨トカラ列島太平洋沖	冬深夜	40	10	-	180	-	-	220
	夏12時	30	10	-	340	-	-	360
	冬18時	30	10	-	230	-	-	260
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	580	80	10	290	-	-	890
	夏12時	310	50	-	370	10	-	680
	冬18時	400	60	10	300	20	-	720
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	70	20	-	250	-	-	330
	夏12時	40	20	-	300	-	-	350
	冬18時	50	20	-	270	10	-	330
⑫A桜島の海底噴火(桜島北方沖)	冬深夜	-	-	-	240	-	-	240
	夏12時	-	-	-	380	-	-	380
	冬18時	-	-	-	200	-	-	200
⑫B桜島の海底噴火(桜島東方沖)	冬深夜	-	-	-	280	-	-	280
	夏12時	-	-	-	430	-	-	430
	冬18時	-	-	-	280	-	-	280

- 負傷者数が最大となるのは、②県西部直下地震の冬深夜であった。特に建物倒壊による被害が多い。
- 建物倒壊による負傷者数は全半壊棟数の多い地震で多くなる傾向にあるため、県西部直下地震において最大となった。

3. 建物・人的～避難者の想定結果 ⑧重傷者数

※ -:わずか(0は完全に0)
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

人的被害:重傷者数の一覧(単位:人) ※負傷者数の内数

今回調査

被災ケース		建物倒壊	うち屋内収容物移動・転倒(屋内転倒物、屋内落)	斜面崩壊	津波	火災	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	合計
想定地震等	季節・時刻							
①鹿児島湾直下	冬深夜	170	40	20	50	-	-	250
	夏12時	130	20	20	50	-	-	200
	冬18時	140	30	20	60	-	10	230
②県西部直下	冬深夜	660	60	10	60	-	-	730
	夏12時	470	30	10	50	-	-	530
	冬18時	510	40	10	60	-	-	590
③飜島列島東方沖	冬深夜	10	-	-	100	-	-	110
	夏12時	-	-	-	80	-	-	90
	冬18時	-	-	-	90	-	-	90
④県北西部直下	冬深夜	240	20	-	-	-	-	240
	夏12時	170	10	-	-	-	-	180
	冬18時	190	10	-	-	-	-	190
⑤熊本県南部	冬深夜	40	10	-	50	-	-	90
	夏12時	30	-	-	40	-	-	80
	冬18時	30	-	-	50	-	-	90
⑥県北部直下	冬深夜	0	0	-	-	-	-	-
	夏12時	0	0	-	-	-	-	-
	冬18時	0	0	-	-	-	-	-
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	20	10	-	180	-	-	190
	夏12時	10	-	-	160	-	-	170
	冬18時	10	10	-	170	-	-	180
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	-	-	-	180	-	-	180
	夏12時	-	-	-	160	-	-	160
	冬18時	-	-	-	170	-	-	170
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	20	10	-	180	-	-	200
	夏12時	20	10	-	160	-	-	180
	冬18時	20	10	-	170	-	-	190
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	80	10	-	180	-	-	260
	夏12時	60	10	-	160	-	-	220
	冬18時	70	10	-	170	-	-	240
⑧種子島東方沖	冬深夜	100	20	10	70	-	-	180
	夏12時	70	10	10	60	-	-	140
	冬18時	80	10	10	70	-	-	150
⑨トカラ列島太平洋沖	冬深夜	-	-	-	80	-	-	80
	夏12時	-	-	-	90	-	-	90
	冬18時	-	-	-	90	-	-	90
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	90	10	-	160	-	-	250
	夏12時	60	-	-	80	-	-	150
	冬18時	70	-	-	90	-	-	160
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	-	-	-	110	-	-	110
	夏12時	-	-	-	80	-	-	80
	冬18時	-	-	-	80	-	-	80
⑫A桜島の海底噴火(桜島北方沖)	冬深夜	-	-	-	240	-	-	240
	夏12時	-	-	-	170	-	-	170
	冬18時	-	-	-	190	-	-	190
⑫B桜島の海底噴火(桜島東方沖)	冬深夜	-	-	-	140	-	-	140
	夏12時	-	-	-	110	-	-	110
	冬18時	-	-	-	130	-	-	130

前回調査

被災ケース		建物倒壊	うち屋内収容物移動・転倒(屋内転倒物、屋内落)	斜面崩壊	津波	火災	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	合計
想定地震等	季節・時刻							
①鹿児島湾直下	冬深夜	1,200	110	20	10	-	-	1,200
	夏12時	660	80	10	20	-	20	700
	冬18時	810	80	10	10	30	20	880
②県西部直下	冬深夜	1,500	130	10	10	10	-	1,600
	夏12時	1,000	70	-	10	10	10	1,100
	冬18時	1,200	90	-	10	20	10	1,200
③飜島列島東方沖	冬深夜	40	10	-	80	-	-	120
	夏12時	20	10	-	90	-	-	110
	冬18時	30	10	-	70	-	-	100
④県北西部直下	冬深夜	630	30	-	-	-	-	640
	夏12時	380	20	-	-	-	-	380
	冬18時	450	20	-	-	-	-	450
⑤熊本県南部	冬深夜	140	10	-	-	-	-	140
	夏12時	80	10	-	-	-	-	80
	冬18時	100	10	-	-	-	-	100
⑥県北部直下	冬深夜	-	-	-	-	-	-	-
	夏12時	-	-	-	-	-	-	-
	冬18時	-	-	-	-	-	-	-
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	100	20	-	280	-	-	390
	夏12時	70	20	-	340	-	-	410
	冬18時	80	20	-	310	-	-	390
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	20	10	-	280	-	-	300
	夏12時	20	10	-	340	-	-	360
	冬18時	20	10	-	310	-	-	330
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	140	30	-	280	-	-	430
	夏12時	90	30	-	340	-	-	440
	冬18時	110	20	-	310	-	-	420
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	240	30	-	280	-	-	520
	夏12時	150	20	-	340	-	-	490
	冬18時	170	20	-	310	-	-	480
⑧種子島東方沖	冬深夜	820	60	10	60	-	-	890
	夏12時	490	50	-	150	-	-	650
	冬18時	590	50	-	100	-	-	700
⑨トカラ列島太平洋沖	冬深夜	20	-	-	60	-	-	80
	夏12時	10	-	-	110	-	-	130
	冬18時	20	-	-	80	-	-	100
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	330	20	-	100	-	-	430
	夏12時	170	10	-	120	-	-	300
	冬18時	220	10	-	100	10	-	330
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	40	10	-	80	-	-	130
	夏12時	20	-	-	100	-	-	130
	冬18時	30	-	-	90	-	-	120
⑫A桜島の海底噴火(桜島北方沖)	冬深夜	-	-	-	80	-	-	80
	夏12時	-	-	-	130	-	-	130
	冬18時	-	-	-	70	-	-	70
⑫B桜島の海底噴火(桜島東方沖)	冬深夜	-	-	-	90	-	-	90
	夏12時	-	-	-	150	-	-	150
	冬18時	-	-	-	90	-	-	90

- 重傷者数が最大となるのは、②県西部直下地震の冬深夜であった。特に建物倒壊による被害が多い。
- 負傷者と同様、建物倒壊による重傷者数は全壊棟数の多い地震で多くなる傾向にあるため、県西部直下地震において最大となった。

3. 建物・人的～避難者の想定結果 ⑨災害関連死

※ -:わずか(0は完全に0)
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

人的被害:災害関連死の一覧(単位:人)

今回調査		
被災ケース		災害 関連死
想定地震	季節・時刻	
①鹿児島湾直下	冬深夜	360～710
	夏12時	360～710
	冬18時	360～720
②県西部直下	冬深夜	250～500
	夏12時	250～500
	冬18時	250～500
③甬島列島東方沖	冬深夜	30～50
	夏12時	30～50
	冬18時	30～50
④県北西部直下	冬深夜	70～140
	夏12時	70～140
	冬18時	70～140
⑤熊本県南部	冬深夜	20～40
	夏12時	20～40
	冬18時	20～40
⑥県北部直下	冬深夜	～～
	夏12時	～～
	冬18時	～～
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	110～220
	夏12時	110～220
	冬18時	110～220
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	70～130
	夏12時	70～130
	冬18時	70～130
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	140～280
	夏12時	140～280
	冬18時	140～280
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	150～300
	夏12時	150～300
	冬18時	150～300
⑧種子島東方沖	冬深夜	210～420
	夏12時	210～420
	冬18時	210～420
⑨トカラ列島太平洋沖	冬深夜	10～20
	夏12時	10～20
	冬18時	10～20
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	40～80
	夏12時	40～80
	冬18時	40～80
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	20～40
	夏12時	20～40
	冬18時	20～40

前回調査

算定なし

- 災害関連死が最大となるのは、避難者の多い①鹿児島湾直下地震であった。
- なお、災害関連死の算定には、1週間後の避難者数を用いている。

3. 建物・人的～避難者の想定結果 ⑩自力脱出困難者

※ -:わずか(0は完全に0)
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

人的被害:自力脱出困難者の一覧(単位:人)

今回調査

被災ケース		揺れによる建物被害に伴う 要救助者数
想定地震	季節・時刻	
①鹿児島湾直下	冬深夜	540
	夏12時	550
	冬18時	520
②県西部直下	冬深夜	920
	夏12時	830
	冬18時	830
③甬島列島東方沖	冬深夜	10
	夏12時	10
	冬18時	10
④県北西部直下	冬深夜	350
	夏12時	330
	冬18時	320
⑤熊本県南部	冬深夜	50
	夏12時	40
	冬18時	40
⑥県北部直下	冬深夜	0
	夏12時	0
	冬18時	0
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	30
	夏12時	30
	冬18時	30
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	10
	夏12時	10
	冬18時	10
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	30
	夏12時	30
	冬18時	30
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	90
	夏12時	90
	冬18時	90
⑧種子島東方沖	冬深夜	150
	夏12時	140
	冬18時	140
⑨トカラ列島太平洋沖	冬深夜	-
	夏12時	-
	冬18時	-
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	130
	夏12時	120
	冬18時	120
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	10
	夏12時	10
	冬18時	10

前回調査

被災ケース		揺れによる建物被害に伴う 要救助者数
想定地震	季節・時刻	
①鹿児島湾直下	冬深夜	440
	夏12時	320
	冬18時	360
②県西部直下	冬深夜	990
	夏12時	600
	冬18時	770
③甬島列島東方沖	冬深夜	10
	夏12時	10
	冬18時	10
④県北西部直下	冬深夜	240
	夏12時	140
	冬18時	180
⑤熊本県南部	冬深夜	50
	夏12時	20
	冬18時	30
⑥県北部直下	冬深夜	0
	夏12時	0
	冬18時	0
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	-
	夏12時	-
	冬18時	-
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	-
	夏12時	-
	冬18時	-
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	-
	夏12時	-
	冬18時	-
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	20
	夏12時	10
	冬18時	10
⑧種子島東方沖	冬深夜	110
	夏12時	60
	冬18時	80
⑨トカラ列島太平洋沖	冬深夜	-
	夏12時	-
	冬18時	-
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	130
	夏12時	70
	冬18時	100
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	10
	夏12時	-
	冬18時	-

- 自力脱出困難者数が最大となるのは、揺れによる全壊棟数の多い②県西部直下地震の冬深夜であった。
- 前回と比較するとおおむね同規模である。

3. 建物・人的～避難者の想定結果 ①津波による要救助者・要搜索者

※ -:わずか(0は完全に0)
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

人的被害:津波による要救助者・要搜索者の一覧(単位:人)

今回調査

被災ケース		要救助者数	要搜索者
想定地震等	季節・時刻		
①鹿児島湾直下	冬深夜	0	280
	夏12時	0	310
	冬18時	0	360
	冬深夜	0	330
②県西部直下	冬深夜	0	320
	夏12時	0	350
	冬18時	0	850
	冬深夜	0	690
③種子島列島東方沖	冬深夜	0	720
	夏12時	0	
	冬18時	0	
	冬深夜	0	
④県北西部直下	冬深夜	0	270
	夏12時	0	280
	冬18時	0	310
	冬深夜	0	
⑤熊本県南部	冬深夜	0	
	夏12時	0	
	冬18時	0	
	冬深夜	0	
⑥県北部直下	冬深夜	0	
	夏12時	0	
	冬18時	0	
	冬深夜	0	
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	40	1,400
	夏12時	40	1,200
	冬18時	40	1,300
	冬深夜	40	1,400
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	40	1,200
	夏12時	40	1,300
	冬18時	40	1,400
	冬深夜	40	1,200
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	40	1,300
	夏12時	40	1,400
	冬18時	40	1,300
	冬深夜	40	1,200
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	40	450
	夏12時	40	440
	冬18時	40	470
	冬深夜	40	480
⑧種子島東方沖	冬深夜	20	550
	夏12時	20	570
	冬18時	20	570
	冬深夜	20	1,100
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	110	720
	夏12時	120	760
	冬18時	-	820
	冬深夜	-	500
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	-	530
	夏12時	-	1,500
	冬18時	0	1,200
	冬深夜	0	1,300
⑫A桜島の海底噴火(桜島北方沖)	冬深夜	0	1,400
	夏12時	0	1,300
	冬18時	0	1,300
	冬深夜	0	1,300
⑫B桜島の海底噴火(桜島東方沖)	冬深夜	0	1,300
	夏12時	0	1,300
	冬18時	0	1,300
	冬深夜	0	1,300

前回調査

被災ケース		要救助者数	要搜索者
想定地震等	季節・時刻		
①鹿児島湾直下	冬深夜	-	30
	夏12時	-	50
	冬18時	-	30
	冬深夜	-	20
②県西部直下	冬深夜	-	50
	夏12時	-	30
	冬18時	-	660
	冬深夜	30	740
③種子島列島東方沖	冬深夜	40	610
	夏12時	40	
	冬18時	40	
	冬深夜	40	
④県北西部直下	冬深夜	0	20
	夏12時	0	20
	冬18時	0	20
	冬深夜	0	
⑤熊本県南部	冬深夜	0	
	夏12時	0	
	冬18時	0	
	冬深夜	0	
⑥県北部直下	冬深夜	0	
	夏12時	0	
	冬18時	0	
	冬深夜	0	
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	1,200	2,400
	夏12時	1,100	3,000
	冬18時	1,100	2,800
	冬深夜	1,200	2,400
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	1,200	3,000
	夏12時	1,100	2,800
	冬18時	1,100	2,400
	冬深夜	1,100	3,000
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	1,200	2,400
	夏12時	1,100	2,800
	冬18時	1,100	2,400
	冬深夜	1,100	3,000
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	1,200	2,400
	夏12時	1,100	2,800
	冬18時	1,100	2,400
	冬深夜	1,100	2,800
⑧種子島東方沖	冬深夜	50	270
	夏12時	70	570
	冬18時	50	400
	冬深夜	540	320
⑩トカラ列島太平洋沖	冬深夜	520	550
	夏12時	510	400
	冬18時	510	690
	冬深夜	1,500	770
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	1,100	700
	夏12時	1,200	720
	冬18時	640	880
	冬深夜	870	820
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	710	400
	夏12時	-	1,200
	冬18時	-	340
	冬深夜	10	1,100
⑫A桜島の海底噴火(桜島北方沖)	冬深夜	10	1,500
	夏12時	10	1,100
	冬18時	10	1,100
	冬深夜	10	1,100
⑫B桜島の海底噴火(桜島東方沖)	冬深夜	10	1,100
	夏12時	10	1,100
	冬18時	10	1,100
	冬深夜	10	1,100

- 津波による要救助者数が最大となるのは、⑩奄美群島太平洋沖(北部)地震の冬深夜であった。
- 津波による要搜索者数が最大となるのは、⑫A桜島の海底噴火(桜島北方沖)の地震の冬深夜であった。
- 前回調査と比較すると、要搜索者は⑦南トラ以外は増加の傾向である。浸水域の拡大や手法変動(要配慮者と同行者、傾斜部は避難速度が遅くなる)、人口分布の差などにより、死傷者数が増加しているためである。一方で、要救助者は減少の傾向である。これは建物分布の差によるものである。

3. 建物・人的～避難者の想定結果 ⑫上水道

※ -:わずか(0は完全に0)
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

ライフライン被害:上水道被害の一覧

今回調査

被災ケース		給水人口 (人)	被災直後		被災1日後		被災1週間後		被災1ヶ月後	
想定地震	季節・時刻		断水人口 (人)	断水率 (%)	断水人口 (人)	断水率 (%)	断水人口 (人)	断水率 (%)	断水人口 (人)	断水率 (%)
①鹿児島湾直下	冬深夜	1,528,700	326,200	21	219,900	14	126,600	8	15,400	1
	夏12時		326,200	21	219,900	14	126,600	8	15,400	1
	冬18時		326,200	21	219,900	14	126,600	8	15,400	1
②県西部直下	冬深夜	1,528,700	128,700	8	89,100	6	67,600	4	12,300	1
	夏12時		128,700	8	89,100	6	67,600	4	12,300	1
	冬18時		128,700	8	89,100	6	67,600	4	12,300	1
③甕島列島東方沖	冬深夜	1,528,700	10,700	1	7,000	-	4,700	-	620	-
	夏12時		10,700	1	7,000	-	4,700	-	620	-
	冬18時		10,700	1	7,000	-	4,700	-	620	-
④県北西部直下	冬深夜	1,528,700	61,200	4	44,800	3	27,400	2	5,300	-
	夏12時		61,200	4	44,800	3	27,400	2	5,300	-
	冬18時		61,200	4	44,800	3	27,400	2	5,300	-
⑤熊本県南部	冬深夜	1,528,700	19,500	1	11,800	1	6,200	-	690	-
	夏12時		19,500	1	11,800	1	6,200	-	690	-
	冬18時		19,500	1	11,800	1	6,200	-	690	-
⑥県北部直下	冬深夜	1,528,700	150	-	110	-	70	-	-	-
	夏12時		150	-	110	-	70	-	-	-
	冬18時		150	-	110	-	70	-	-	-
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	1,528,700	269,200	18	167,600	11	35,000	2	4,400	-
	夏12時		269,200	18	167,600	11	35,000	2	4,400	-
	冬18時		269,200	18	167,600	11	35,000	2	4,400	-
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	1,528,700	190,100	12	113,600	7	17,800	1	3,700	-
	夏12時		190,100	12	113,600	7	17,800	1	3,700	-
	冬18時		190,100	12	113,600	7	17,800	1	3,700	-
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	1,528,700	269,900	18	162,900	11	41,700	3	4,400	-
	夏12時		269,900	18	162,900	11	41,700	3	4,400	-
	冬18時		269,900	18	162,900	11	41,700	3	4,400	-
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	1,528,700	342,800	22	210,100	14	45,700	3	5,700	-
	夏12時		342,800	22	210,100	14	45,700	3	5,700	-
	冬18時		342,800	22	210,100	14	45,700	3	5,700	-
⑧種子島東方沖	冬深夜	1,528,700	168,600	11	101,500	7	49,100	3	3,400	-
	夏12時		168,600	11	101,500	7	49,100	3	3,400	-
	冬18時		168,600	11	101,500	7	49,100	3	3,400	-
⑨トカラ列島太平洋沖	冬深夜	1,528,700	5,700	-	3,400	-	1,900	-	450	-
	夏12時		5,700	-	3,400	-	1,900	-	450	-
	冬18時		5,700	-	3,400	-	1,900	-	450	-
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	1,528,700	38,600	3	27,300	2	12,700	1	3,400	-
	夏12時		38,600	3	27,300	2	12,700	1	3,400	-
	冬18時		38,600	3	27,300	2	12,700	1	3,400	-
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	1,528,700	11,100	1	8,200	1	4,200	-	1,500	-
	夏12時		11,100	1	8,200	1	4,200	-	1,500	-
	冬18時		11,100	1	8,200	1	4,200	-	1,500	-

前回調査

被災ケース		給水人口 (人)	被災直後		被災1日後		被災1週間後		被災1ヶ月後	
想定地震	季節・時刻		断水人口 (人)	断水率 (%)	断水人口 (人)	断水率 (%)	断水人口 (人)	断水率 (%)	断水人口 (人)	断水率 (%)
①鹿児島湾直下	冬深夜	1,630,000	263,100	16	244,200	15	148,100	9	17,300	1
	夏12時		263,300	16	244,200	15	148,100	9	17,300	1
	冬18時		265,200	16	244,700	15	148,200	9	17,500	1
②県西部直下	冬深夜	1,630,000	91,200	6	85,900	5	58,300	4	12,100	1
	夏12時		91,400	6	86,000	5	58,300	4	12,100	1
	冬18時		91,700	6	86,100	5	58,300	4	12,200	1
③甕島列島東方沖	冬深夜	1,630,000	6,600	-	6,000	-	3,400	-	630	-
	夏12時		6,600	-	6,000	-	3,400	-	630	-
	冬18時		6,600	-	6,000	-	3,400	-	630	-
④県北西部直下	冬深夜	1,630,000	54,800	3	51,600	3	34,100	2	5,400	-
	夏12時		54,800	3	51,600	3	34,100	2	5,400	-
	冬18時		54,800	3	51,600	3	34,100	2	5,400	-
⑤熊本県南部	冬深夜	1,630,000	10,500	1	9,500	1	5,200	-	550	-
	夏12時		10,500	1	9,500	1	5,200	-	550	-
	冬18時		10,500	1	9,500	1	5,200	-	550	-
⑥県北部直下	冬深夜	1,630,000	90	-	70	-	30	-	0	0
	夏12時		90	-	70	-	30	-	0	0
	冬18時		90	-	70	-	30	-	0	0
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	1,630,000	118,300	7	102,700	6	47,400	3	6,100	-
	夏12時		118,300	7	102,700	6	47,400	3	6,100	-
	冬18時		118,300	7	102,700	6	47,400	3	6,100	-
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	1,630,000	32,900	2	28,500	2	14,500	1	5,400	-
	夏12時		32,900	2	28,500	2	14,500	1	5,400	-
	冬18時		33,000	2	28,500	2	14,500	1	5,400	-
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	1,630,000	98,300	6	85,400	5	39,400	2	5,800	-
	夏12時		98,300	6	85,400	5	39,400	2	5,800	-
	冬18時		98,300	6	85,400	5	39,400	2	5,800	-
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	1,630,000	114,700	7	99,800	6	46,800	3	6,500	-
	夏12時		114,700	7	99,800	6	46,800	3	6,500	-
	冬18時		114,700	7	99,800	6	46,800	3	6,500	-
⑧種子島東方沖	冬深夜	1,630,000	107,900	7	97,000	6	50,600	3	3,800	-
	夏12時		108,000	7	97,000	6	50,600	3	3,800	-
	冬18時		108,000	7	97,000	6	50,600	3	3,800	-
⑨トカラ列島太平洋沖	冬深夜	1,630,000	7,500	-	6,700	-	3,600	-	620	-
	夏12時		7,500	-	6,700	-	3,600	-	620	-
	冬18時		7,500	-	6,700	-	3,600	-	620	-
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	1,630,000	46,700	3	43,300	3	26,800	2	5,300	-
	夏12時		46,700	3	43,300	3	26,800	2	5,300	-
	冬18時		46,800	3	43,400	3	26,800	2	5,400	-
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	1,630,000	11,100	1	10,100	1	5,700	-	1,600	-
	夏12時		11,100	1	10,100	1	5,700	-	1,600	-
	冬18時		11,200	1	10,100	1	5,700	-	1,600	-

- 被災直後の断水人口が最大となるのは、管路被害の発生する震度5弱以上の揺れが広い範囲で発生する⑦南海トラフ巨大地震(陸側ケース・CASE11)であった。
- 一方で、鹿児島湾直下の地震については、揺れの強い地域における給水人口が多いため、断水人口も多い傾向にある。
- 揺れの強い地域では復旧が遅れるため、鹿児島湾直下の地震においては、被災1か月後も1.5万人以上の断水が継続する。

3. 建物・人的～避難者の想定結果 ⑬下水道

※ -:わずか(0は完全に0)
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

ライフライン被害:下水道被害の一覧

今回調査

被災ケース		処理人口 (人)	被災直後		被災1日後		被災1週間後		被災1ヶ月後	
想定地震	季節・時刻		支障人口 (人)	機能 支障率 (%)	支障人口 (人)	機能 支障率 (%)	支障人口 (人)	機能 支障率 (%)	支障人口 (人)	機能 支障率 (%)
①鹿児島湾直下	冬深夜	678,100	20,500	3	16,500	2	6,600	1	910	-
	夏12時		20,500	3	16,500	2	6,600	1	910	-
	冬18時		20,500	3	16,500	2	6,600	1	930	-
②県西部直下	冬深夜	678,100	11,800	2	8,300	1	2,500	-	740	-
	夏12時		11,800	2	8,300	1	2,500	-	740	-
	冬18時		11,800	2	8,300	1	2,500	-	740	-
③甕島列島東方沖	冬深夜	678,100	1,000	-	640	-	70	-	50	-
	夏12時		1,000	-	640	-	70	-	50	-
	冬18時		1,000	-	640	-	70	-	50	-
④県北西部直下	冬深夜	678,100	2,600	-	2,300	-	1,200	-	180	-
	夏12時		2,600	-	2,300	-	1,200	-	180	-
	冬18時		2,600	-	2,300	-	1,200	-	180	-
⑤熊本県南部	冬深夜	678,100	880	-	570	-	90	-	40	-
	夏12時		880	-	570	-	90	-	40	-
	冬18時		880	-	570	-	90	-	40	-
⑥県北部直下	冬深夜	678,100	30	-	20	-	-	-	-	-
	夏12時		30	-	20	-	-	-	-	-
	冬18時		30	-	20	-	-	-	-	-
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	678,100	9,000	1	5,600	1	990	-	400	-
	夏12時		9,000	1	5,600	1	990	-	400	-
	冬18時		9,000	1	5,600	1	990	-	400	-
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	678,100	6,700	1	4,000	1	510	-	320	-
	夏12時		6,700	1	4,000	1	510	-	320	-
	冬18時		6,700	1	4,000	1	510	-	320	-
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	678,100	11,400	2	7,300	1	1,300	-	520	-
	夏12時		11,400	2	7,300	1	1,300	-	520	-
	冬18時		11,400	2	7,300	1	1,300	-	520	-
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	678,100	9,800	1	6,300	1	1,200	-	430	-
	夏12時		9,800	1	6,300	1	1,200	-	430	-
	冬18時		9,800	1	6,300	1	1,200	-	430	-
⑧種子島東方沖	冬深夜	678,100	10,200	2	6,200	1	700	-	510	-
	夏12時		10,200	2	6,200	1	700	-	510	-
	冬18時		10,200	2	6,200	1	700	-	510	-
⑨トカラ列島太平洋沖	冬深夜	678,100	590	-	170	-	10	-	10	-
	夏12時		590	-	170	-	10	-	10	-
	冬18時		590	-	170	-	10	-	10	-
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	678,100	5,500	1	1,400	-	680	-	240	-
	夏12時		5,500	1	1,400	-	680	-	240	-
	冬18時		5,500	1	1,500	-	680	-	240	-
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	678,100	520	-	290	-	50	-	30	-
	夏12時		520	-	290	-	50	-	30	-
	冬18時		520	-	290	-	50	-	30	-

前回調査

被災ケース		処理人口 (人)	被災直後		被災1日後		被災1週間後		被災1ヶ月後	
想定地震	季節・時刻		支障人口 (人)	機能 支障率 (%)	支障人口 (人)	機能 支障率 (%)	支障人口 (人)	機能 支障率 (%)	支障人口 (人)	機能 支障率 (%)
①鹿児島湾直下	冬深夜	687,000	21,700	3	17,500	3	7,300	1	1,100	-
	夏12時		21,700	3	17,500	3	7,300	1	1,100	-
	冬18時		21,700	3	17,500	3	7,300	1	1,100	-
②県西部直下	冬深夜	687,000	6,800	1	5,000	1	1,900	-	570	-
	夏12時		6,800	1	5,000	1	1,900	-	570	-
	冬18時		6,800	1	5,000	1	1,900	-	570	-
③甕島列島東方沖	冬深夜	687,000	730	-	520	-	240	-	230	-
	夏12時		730	-	520	-	240	-	230	-
	冬18時		730	-	520	-	240	-	230	-
④県北西部直下	冬深夜	687,000	2,100	-	1,800	-	870	-	120	-
	夏12時		2,100	-	1,800	-	870	-	120	-
	冬18時		2,100	-	1,800	-	870	-	120	-
⑤熊本県南部	冬深夜	687,000	680	-	430	-	60	-	40	-
	夏12時		680	-	430	-	60	-	40	-
	冬18時		680	-	430	-	60	-	40	-
⑥県北部直下	冬深夜	687,000	0	0	0	0	0	0	0	0
	夏12時		0	0	0	0	0	0	0	0
	冬18時		0	0	0	0	0	0	0	0
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	687,000	8,700	1	5,800	1	2,000	-	1,900	-
	夏12時		8,700	1	5,800	1	2,000	-	1,900	-
	冬18時		8,700	1	5,800	1	2,000	-	1,900	-
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	687,000	6,000	1	4,200	1	1,800	-	1,800	-
	夏12時		6,000	1	4,200	1	1,800	-	1,800	-
	冬18時		6,000	1	4,200	1	1,800	-	1,800	-
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	687,000	10,300	1	6,800	1	2,000	-	2,000	-
	夏12時		10,300	1	6,800	1	2,000	-	2,000	-
	冬18時		10,300	1	6,800	1	2,000	-	2,000	-
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	687,000	9,300	1	6,200	1	2,000	-	1,900	-
	夏12時		9,300	1	6,200	1	2,000	-	1,900	-
	冬18時		9,300	1	6,200	1	2,000	-	1,900	-
⑧種子島東方沖	冬深夜	687,000	7,800	1	4,700	1	490	-	420	-
	夏12時		7,800	1	4,700	1	490	-	420	-
	冬18時		7,800	1	4,700	1	490	-	420	-
⑨トカラ列島太平洋沖	冬深夜	687,000	1,200	-	810	-	330	-	330	-
	夏12時		1,200	-	810	-	330	-	330	-
	冬18時		1,200	-	810	-	330	-	330	-
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	687,000	4,300	1	3,800	1	2,600	-	1,700	-
	夏12時		4,300	1	3,800	1	2,600	-	1,700	-
	冬18時		4,300	1	3,800	1	2,600	-	1,700	-
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	687,000	2,100	-	1,500	-	710	-	700	-
	夏12時		2,100	-	1,500	-	710	-	700	-
	冬18時		2,100	-	1,500	-	710	-	700	-

- 被災直後の断水人口が最大となるのは、人口の多い地域で揺れの強い①鹿児島湾直下の地震であった。
- 揺れの強い地域では復旧が遅れるため、鹿児島湾直下の地震においては、被災1か月後も900人以上の支障が継続する。

※下水道の処理人口については、前回調査と同様、該当なしとの回答の市町村が多く、給水人口(上水道)においては、県全体に対し鹿児島市が占める割合が4割程度であったのに対し、処理人口(下水道)においては約7割となっている。このため、鹿児島市における被害が最大となる①鹿児島湾直下において、機能支障が最大となる。

3. 建物・人的～避難者の想定結果 ⑭電力

※ -:わずか(0は完全に0)
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

ライフライン被害:電力被害の一覧

今回調査

被災ケース		電灯軒数 (軒)	被災直後		被災1日後		被災4日後		被災1週間後	
想定地震	季節・時刻		停電軒数 (軒)	停電率 (%)	停電軒数 (軒)	停電率 (%)	停電軒数 (軒)	停電率 (%)	停電軒数 (軒)	停電率 (%)
①鹿児島湾直下	冬深夜	1,287,000	770	-	380	-	140	-	100	-
	夏12時		800	-	420	-	180	-	130	-
	冬18時		1,000	-	660	-	420	-	370	-
②県西部直下	冬深夜	1,287,000	2,200	-	1,700	-	580	-	170	-
	夏12時		2,200	-	1,700	-	600	-	190	-
	冬18時		2,400	-	1,800	-	730	-	320	-
③種子島列島東方沖	冬深夜	1,287,000	450	-	440	-	430	-	430	-
	夏12時		450	-	440	-	430	-	430	-
	冬18時		450	-	440	-	430	-	430	-
④県北西部直下	冬深夜	1,287,000	810	-	510	-	140	-	40	-
	夏12時		810	-	520	-	150	-	50	-
	冬18時		830	-	540	-	170	-	70	-
⑤熊本県南部	冬深夜	1,287,000	100	-	60	-	30	-	20	-
	夏12時		100	-	60	-	30	-	20	-
	冬18時		110	-	80	-	40	-	30	-
⑥県北部直下	冬深夜	1,287,000	-	-	-	-	-	-	-	-
	夏12時		-	-	-	-	-	-	-	-
	冬18時		-	-	-	-	-	-	-	-
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	1,287,000	3,300	-	3,300	-	3,200	-	3,200	-
	夏12時		3,300	-	3,300	-	3,200	-	3,200	-
	冬18時		3,400	-	3,300	-	3,300	-	3,300	-
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	1,287,000	3,300	-	3,200	-	3,200	-	3,200	-
	夏12時		3,300	-	3,200	-	3,200	-	3,200	-
	冬18時		3,300	-	3,200	-	3,200	-	3,200	-
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	1,287,000	3,300	-	3,300	-	3,200	-	3,200	-
	夏12時		3,300	-	3,300	-	3,200	-	3,200	-
	冬18時		3,400	-	3,400	-	3,300	-	3,300	-
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	1,287,000	3,500	-	3,300	-	3,300	-	3,200	-
	夏12時		3,500	-	3,300	-	3,300	-	3,200	-
	冬18時		3,600	-	3,400	-	3,300	-	3,300	-
⑧種子島東方沖	冬深夜	1,287,000	680	-	440	-	320	-	300	-
	夏12時		680	-	440	-	320	-	300	-
	冬18時		800	-	560	-	440	-	420	-
⑨トカラ列島太平洋沖	冬深夜	1,287,000	330	-	330	-	330	-	330	-
	夏12時		330	-	330	-	330	-	330	-
	冬18時		340	-	330	-	330	-	330	-
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	1,287,000	1,300	-	1,200	-	1,100	-	1,100	-
	夏12時		1,300	-	1,200	-	1,100	-	1,100	-
	冬18時		1,300	-	1,200	-	1,100	-	1,100	-
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	1,287,000	1,100	-	1,100	-	1,100	-	1,100	-
	夏12時		1,100	-	1,100	-	1,100	-	1,100	-
	冬18時		1,100	-	1,100	-	1,100	-	1,100	-

前回調査

被災ケース		電灯軒数 (軒)	被災直後		被災1日後		被災4日後		被災1週間後	
想定地震	季節・時刻		停電軒数 (軒)	停電率 (%)	停電軒数 (軒)	停電率 (%)	停電軒数 (軒)	停電率 (%)	停電軒数 (軒)	停電率 (%)
①鹿児島湾直下	冬深夜	947,900	520	-	210	-	50	-	30	-
	夏12時		620	-	270	-	70	-	30	-
	冬18時		3,300	-	1,000	-	160	-	40	-
②県西部直下	冬深夜	947,900	3,000	-	2,300	-	770	-	160	-
	夏12時		4,400	-	3,200	-	1,000	-	210	-
	冬18時		6,000	1	4,300	-	1,300	-	260	-
③種子島列島東方沖	冬深夜	947,900	260	-	260	-	250	-	250	-
	夏12時		260	-	260	-	250	-	250	-
	冬18時		260	-	260	-	250	-	250	-
④県北西部直下	冬深夜	947,900	370	-	220	-	50	-	10	-
	夏12時		460	-	280	-	70	-	10	-
	冬18時		630	-	370	-	90	-	20	-
⑤熊本県南部	冬深夜	947,900	90	-	60	-	30	-	20	-
	夏12時		100	-	70	-	30	-	20	-
	冬18時		100	-	70	-	30	-	20	-
⑥県北部直下	冬深夜	947,900	-	-	-	-	0	0	0	0
	夏12時		-	-	-	-	0	0	0	0
	冬18時		-	-	-	-	0	0	0	0
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	947,900	2,500	-	2,500	-	2,500	-	2,500	-
	夏12時		2,500	-	2,500	-	2,500	-	2,500	-
	冬18時		2,500	-	2,500	-	2,500	-	2,500	-
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	947,900	2,500	-	2,500	-	2,500	-	2,500	-
	夏12時		2,500	-	2,500	-	2,500	-	2,500	-
	冬18時		2,500	-	2,500	-	2,500	-	2,500	-
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	947,900	2,500	-	2,500	-	2,500	-	2,500	-
	夏12時		2,600	-	2,500	-	2,500	-	2,500	-
	冬18時		2,600	-	2,500	-	2,500	-	2,500	-
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	947,900	2,500	-	2,500	-	2,500	-	2,500	-
	夏12時		2,500	-	2,500	-	2,500	-	2,500	-
	冬18時		2,600	-	2,500	-	2,500	-	2,500	-
⑧種子島東方沖	冬深夜	947,900	560	-	320	-	200	-	180	-
	夏12時		540	-	320	-	200	-	180	-
	冬18時		820	-	410	-	210	-	180	-
⑨トカラ列島太平洋沖	冬深夜	947,900	290	-	290	-	290	-	290	-
	夏12時		290	-	290	-	290	-	290	-
	冬18時		290	-	290	-	290	-	290	-
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	947,900	1,700	-	1,600	-	1,400	-	1,300	-
	夏12時		1,800	-	1,700	-	1,400	-	1,300	-
	冬18時		2,200	-	1,800	-	1,400	-	1,300	-
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	947,900	830	-	830	-	820	-	820	-
	夏12時		830	-	830	-	820	-	820	-
	冬18時		1,100	-	870	-	830	-	820	-

- 停電軒数が最大となるのは、津波浸水エリアの大きい⑦南海トラフ巨大地震(陸側ケース・CASE11)であった。
- 津波浸水による停電は復旧しない設定としているため、被災1週間後であっても停電軒数は3千軒以上継続する。

3. 建物・人的～避難者の想定結果 ⑮避難者

※ -:わずか(0は完全に0)
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

生活支障:避難者数の一覧(単位:人)

今回調査

被災ケース		被災1日後			被災1週間後			被災1ヶ月後		
想定地震	季節・時刻	避難者	避難所	避難所外	避難者	避難所	避難所外	避難者	避難所	避難所外
①鹿児島湾直下	冬深夜	59,100	35,400	23,600	88,900	44,400	44,400	72,400	21,700	50,700
	夏12時	59,100	35,500	23,600	88,900	44,500	44,500	72,500	21,700	50,700
	冬18時	59,600	35,800	23,800	89,400	44,700	44,700	72,900	21,900	51,100
②県西部直下	冬深夜	48,000	28,800	19,200	62,600	31,300	31,300	56,700	17,000	39,700
	夏12時	48,100	28,800	19,200	62,600	31,300	31,300	56,700	17,000	39,700
	冬18時	48,300	29,000	19,300	62,900	31,400	31,400	57,000	17,100	39,900
③種子列島東方沖	冬深夜	5,700	3,400	2,300	6,900	3,400	3,400	6,300	1,900	4,400
	夏12時	5,700	3,400	2,300	6,900	3,400	3,400	6,300	1,900	4,400
	冬18時	5,700	3,400	2,300	6,900	3,400	3,400	6,300	1,900	4,400
④県北西部直下	冬深夜	11,600	7,000	4,600	17,500	8,700	8,700	15,600	4,700	10,900
	夏12時	11,600	7,000	4,600	17,500	8,700	8,700	15,600	4,700	10,900
	冬18時	11,600	7,000	4,700	17,500	8,800	8,800	15,600	4,700	10,900
⑤熊本県南部	冬深夜	3,400	2,000	1,300	4,800	2,400	2,400	3,900	1,200	2,700
	夏12時	3,400	2,000	1,300	4,800	2,400	2,400	3,900	1,200	2,700
	冬18時	3,400	2,000	1,400	4,800	2,400	2,400	3,900	1,200	2,800
⑥県北部直下	冬深夜	500	300	200	510	260	260	500	150	350
	夏12時	500	300	200	510	260	260	500	150	350
	冬18時	500	300	200	510	260	260	500	150	350
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	19,000	11,400	7,600	27,900	14,000	14,000	23,300	7,000	16,300
	夏12時	19,000	11,400	7,600	27,900	14,000	14,000	23,300	7,000	16,300
	冬18時	19,200	11,500	7,700	28,000	14,000	14,000	23,400	7,000	16,400
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	12,200	7,300	4,900	16,800	8,400	8,400	15,600	4,700	10,900
	夏12時	12,200	7,300	4,900	16,800	8,400	8,400	15,600	4,700	10,900
	冬18時	12,200	7,300	4,900	16,800	8,400	8,400	15,600	4,700	10,900
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	24,400	14,600	9,700	35,000	17,500	17,500	28,700	8,600	20,100
	夏12時	24,400	14,600	9,700	35,000	17,500	17,500	28,700	8,600	20,100
	冬18時	24,600	14,700	9,800	35,200	17,600	17,600	28,900	8,700	20,300
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	25,400	15,200	10,200	37,000	18,500	18,500	30,800	9,300	21,600
	夏12時	25,400	15,200	10,200	37,000	18,500	18,500	30,800	9,300	21,600
	冬18時	25,500	15,300	10,200	37,100	18,600	18,600	31,000	9,300	21,700
⑧種子島東方沖	冬深夜	40,000	24,000	16,000	52,400	26,200	26,200	43,500	13,100	30,500
	夏12時	40,000	24,000	16,000	52,400	26,200	26,200	43,500	13,100	30,500
	冬18時	40,200	24,100	16,100	52,600	26,300	26,300	43,800	13,100	30,600
⑨トカラ列島太平洋沖	冬深夜	1,400	830	550	2,100	1,000	1,000	2,000	600	1,400
	夏12時	1,400	830	550	2,100	1,000	1,000	2,000	600	1,400
	冬18時	1,400	840	560	2,100	1,000	1,000	2,000	600	1,400
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	7,000	4,200	2,800	9,600	4,800	4,800	9,500	2,900	6,700
	夏12時	7,000	4,200	2,800	9,600	4,800	4,800	9,500	2,900	6,700
	冬18時	7,000	4,200	2,800	9,700	4,800	4,800	9,600	2,900	6,700
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	3,600	2,200	1,400	4,600	2,300	2,300	4,900	1,500	3,400
	夏12時	3,600	2,200	1,400	4,600	2,300	2,300	4,900	1,500	3,400
	冬18時	3,600	2,200	1,400	4,600	2,300	2,300	4,900	1,500	3,400

前回調査

被災ケース		被災1日後			被災1週間後			被災1ヶ月後		
想定地震	季節・時刻	避難者	避難所	避難所外	避難者	避難所	避難所外	避難者	避難所	避難所外
①鹿児島湾直下	冬深夜	36,600	22,000	14,600	72,500	36,300	36,100	51,500	15,500	36,100
	夏12時	37,200	22,400	14,800	72,900	36,600	36,300	52,100	15,600	36,500
	冬18時	42,900	25,800	17,100	78,600	39,400	39,200	57,900	17,400	40,600
②県西部直下	冬深夜	25,000	15,000	9,900	37,500	18,900	18,600	33,600	10,100	23,500
	夏12時	26,200	15,800	10,400	38,500	19,400	19,100	34,800	10,500	24,400
	冬18時	27,200	16,400	10,800	39,700	20,000	19,700	36,000	10,800	25,200
③種子列島東方沖	冬深夜	4,700	3,000	1,700	4,100	2,400	1,600	4,700	1,400	3,300
	夏12時	5,800	3,700	2,100	4,500	2,800	1,700	5,600	1,700	3,900
	冬18時	5,300	3,400	1,900	4,300	2,600	1,700	5,200	1,600	3,600
④県北西部直下	冬深夜	5,600	3,400	2,200	13,700	6,900	6,900	10,200	3,100	7,100
	夏12時	5,800	3,500	2,300	14,300	7,100	7,100	10,600	3,200	7,400
	冬18時	6,000	3,600	2,400	14,200	7,100	7,100	10,700	3,200	7,500
⑤熊本県南部	冬深夜	2,600	1,600	1,000	3,400	1,800	1,600	2,900	880	2,000
	夏12時	2,800	1,800	1,100	3,500	1,900	1,700	3,200	950	2,200
	冬18時	2,800	1,700	1,100	3,500	1,900	1,600	3,100	920	2,100
⑥県北部直下	冬深夜	270	160	110	270	140	140	270	80	190
	夏12時	270	160	110	270	140	140	270	80	190
	冬18時	270	160	110	270	140	140	270	80	190
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	38,700	24,500	14,200	40,000	23,900	16,100	38,100	11,400	26,600
	夏12時	41,200	26,200	15,000	41,100	25,100	15,900	40,400	12,100	28,300
	冬18時	39,900	25,300	14,600	40,500	24,500	16,000	39,200	11,800	27,400
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	28,600	18,400	10,200	21,600	14,600	6,900	27,400	8,200	19,200
	夏12時	31,300	20,200	11,000	23,100	16,100	7,000	29,900	9,000	20,900
	冬18時	29,900	19,300	10,600	22,300	15,300	7,000	28,600	8,600	20,000
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	46,200	29,000	17,200	45,800	26,800	19,000	45,400	13,600	31,800
	夏12時	48,900	30,800	18,100	47,200	28,200	19,000	47,800	14,300	33,500
	冬18時	47,500	29,900	17,600	46,500	27,500	19,000	46,600	14,000	32,600
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	42,700	26,900	15,800	44,400	26,100	18,300	42,500	12,800	29,800
	夏12時	45,400	28,700	16,700	45,900	27,600	18,300	45,000	13,500	31,500
	冬18時	44,100	27,800	16,300	45,100	26,800	18,300	43,800	13,100	30,600
⑧種子島東方沖	冬深夜	35,500	21,600	13,900	45,200	23,200	22,000	37,400	11,200	26,200
	夏12時	37,200	22,700	14,500	45,600	23,600	22,000	38,300	11,500	26,800
	冬18時	36,600	22,300	14,300	45,700	23,600	22,100	38,100	11,400	26,700
⑨トカラ列島太平洋沖	冬深夜	6,100	4,100	2,100	3,200	2,500	770	5,700	1,700	4,000
	夏12時	7,700	5,100	2,600	3,800	3,000	850	7,200	2,100	5,000
	冬18時	6,900	4,600	2,300	3,500	2,700	810	6,400	1,900	4,500
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬深夜	14,500	9,300	5,100	14,700	9,200	5,500	15,700	4,700	11,000
	夏12時	15,000	9,700	5,300	15,100	9,400	5,700	16,100	4,800	11,300
	冬18時	15,500	9,900	5,500	15,500	9,600	5,900	16,300	4,900	11,400
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	7,100	4,700	2,400	4,700	3,600	1,100	6,700	2,000	4,700
	夏12時	8,500	5,600	2,900	5,500	4,300	1,300	8,100	2,400	5,700
	冬18時	8,100	5,300	2,800	5,400	4,100	1,300	7,700	2,300	5,400

- 避難者数が最大となるのは、全半壊棟数や上水道の被害が大きく、人口の多いエリアが被災する①鹿児島湾直下の地震であった。
- 今回調査より、半壊棟数の影響が大きくなっていること、停電人口も避難者数に計上していることが影響し、前回調査よりも避難者数が増加の傾向にある。

【参考:前回調査における避難者数(内陸部)】

全避難者数=(全壊建物棟数+0.13×半壊棟数)×市町村別の1棟当たり平均人員数+断水人口×断水時生活困窮度

【参考:今回調査における避難者数(内陸部)】

全避難者数=(全壊建物棟数+0.5×半壊棟数)×市町村別の1棟当たり平均人員数+断水or停電人口×ライフライン停止時生活困窮度

3. 建物・人的～避難者の想定結果 ⑬物資

※ -:わずか(0は完全に0)
※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

生活支障:物資需要数の一覧

今回調査

被災ケース		被災1日後			被災1週間後			被災1ヶ月後		
想定地震	季節・時刻	食料 (食)	飲料水 (ℓ)	毛布 (枚)	食料 (食)	飲料水 (ℓ)	毛布 (枚)	食料 (食)	飲料水 (ℓ)	毛布 (枚)
①鹿児島湾直下	冬深夜	127,600	787,300	70,900	160,000	539,800	88,900	78,200	124,300	43,400
	夏12時	127,700	787,400	70,900	160,100	539,900	88,900	78,300	124,400	43,500
	冬18時	128,700	788,400	71,500	160,900	540,700	89,400	78,800	124,900	43,800
	冬深夜	103,800	370,900	57,600	112,700	315,500	62,600	61,200	98,100	34,000
②県西部直下	夏12時	103,800	371,000	57,700	112,700	315,500	62,600	61,200	98,100	34,000
	冬18時	104,300	371,500	57,900	113,100	315,900	62,900	61,500	98,400	34,200
	冬深夜	12,200	33,400	6,800	12,400	26,500	6,900	6,800	8,600	3,800
	夏12時	12,200	33,400	6,800	12,400	26,500	6,900	6,800	8,600	3,800
③甕島列島東方沖	冬18時	12,200	33,400	6,800	12,400	26,500	6,900	6,800	8,600	3,800
	冬深夜	25,100	159,400	13,900	31,500	113,600	17,500	16,800	32,700	9,400
	夏12時	25,100	159,500	13,900	31,500	113,600	17,500	16,900	32,700	9,400
	冬18時	25,100	159,500	14,000	31,500	113,600	17,500	16,900	32,700	9,400
④県北西部直下	冬深夜	7,300	42,800	4,000	8,700	27,400	4,800	4,200	6,300	2,400
	夏12時	7,300	42,800	4,000	8,700	27,400	4,800	4,200	6,300	2,400
	冬18時	7,300	42,800	4,100	8,700	27,400	4,800	4,200	6,300	2,400
	冬深夜	1,100	1,400	590	920	1,100	510	540	540	300
⑤熊本県南部	夏12時	1,100	1,400	590	920	1,100	510	540	540	300
	冬18時	1,100	1,400	590	920	1,100	510	540	540	300
	冬深夜	41,100	543,900	22,800	50,200	155,100	27,900	25,100	38,300	14,000
	夏12時	41,100	543,900	22,800	50,200	155,100	27,900	25,100	38,300	14,000
⑥県北部直下	冬18時	41,400	544,200	23,000	50,500	155,300	28,000	25,300	38,500	14,000
	冬深夜	26,300	367,100	14,600	30,200	83,700	16,800	16,900	27,800	9,400
	夏12時	26,300	367,100	14,600	30,200	83,700	16,800	16,900	27,800	9,400
	冬18時	26,300	367,100	14,600	30,200	83,700	16,800	16,900	27,800	9,400
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	52,600	541,500	29,200	63,000	188,100	35,000	31,000	44,300	17,200
	夏12時	52,600	541,500	29,200	63,000	188,100	35,000	31,000	44,300	17,200
	冬18時	53,000	541,900	29,500	63,300	188,400	35,200	31,300	44,500	17,400
	冬深夜	54,900	685,300	30,500	66,600	203,500	37,000	33,300	50,300	18,500
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	夏12時	54,900	685,300	30,500	66,600	203,500	37,000	33,300	50,300	18,500
	冬18時	55,100	685,500	30,600	66,800	203,800	37,100	33,500	50,500	18,600
	冬深夜	86,400	391,000	48,000	94,300	241,700	52,400	47,000	57,200	26,100
	夏12時	86,400	391,000	48,000	94,300	241,700	52,400	47,000	57,200	26,100
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬18時	86,800	391,400	48,200	94,600	242,000	52,600	47,300	57,500	26,300
	冬深夜	3,000	13,100	1,700	3,700	9,500	2,100	2,100	3,500	1,200
	夏12時	3,000	13,100	1,700	3,700	9,500	2,100	2,100	3,500	1,200
	冬18時	3,000	13,100	1,700	3,700	9,500	2,100	2,200	3,500	1,200
⑧種子島東方沖	冬深夜	15,000	97,100	8,400	17,300	55,400	9,600	10,300	20,400	5,700
	夏12時	15,000	97,100	8,400	17,300	55,400	9,600	10,300	20,400	5,700
	冬18時	15,100	97,200	8,400	17,400	55,400	9,700	10,400	20,400	5,800
	冬深夜	7,800	32,500	4,300	8,400	21,000	4,600	5,300	9,700	2,900
⑨トカラ列島太平洋沖	夏12時	7,800	32,500	4,300	8,400	21,000	4,600	5,300	9,700	2,900
	冬18時	7,800	32,500	4,300	8,400	21,000	4,600	5,300	9,700	2,900
	冬深夜	15,000	97,100	8,400	17,300	55,400	9,600	10,300	20,400	5,700
	夏12時	15,000	97,100	8,400	17,300	55,400	9,600	10,300	20,400	5,700
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬18時	15,100	97,200	8,400	17,400	55,400	9,700	10,400	20,400	5,800
	冬深夜	7,800	32,500	4,300	8,400	21,000	4,600	5,300	9,700	2,900
	夏12時	7,800	32,500	4,300	8,400	21,000	4,600	5,300	9,700	2,900
	冬18時	7,800	32,500	4,300	8,400	21,000	4,600	5,300	9,700	2,900

前回調査

被災ケース		被災1日後			被災1週間後			被災1ヶ月後		
想定地震	季節・時刻	食料 (食)	飲料水 (ℓ)	毛布 (枚)	食料 (食)	飲料水 (ℓ)	毛布 (枚)	食料 (食)	飲料水 (ℓ)	毛布 (枚)
①鹿児島湾直下	冬深夜	79,200	732,500	44,000	130,800	444,200	72,700	55,700	51,900	30,900
	夏12時	80,700	732,700	44,900	131,700	444,200	73,200	56,300	52,000	31,300
	冬18時	93,000	734,000	51,700	142,000	444,500	78,900	62,600	52,400	34,800
	冬深夜	54,200	257,800	30,100	67,900	174,800	37,700	36,300	36,200	20,200
②県西部直下	夏12時	56,900	258,100	31,600	69,900	174,900	38,800	37,600	36,400	20,900
	冬18時	59,000	258,400	32,800	71,900	175,000	40,000	38,900	36,600	21,600
	冬深夜	10,800	18,000	6,000	8,700	10,100	4,900	5,100	1,900	2,800
	夏12時	13,300	18,000	7,400	10,100	10,100	5,600	6,100	1,900	3,400
③甕島列島東方沖	冬18時	12,100	18,000	6,700	9,400	10,100	5,200	5,600	1,900	3,100
	冬深夜	12,100	154,900	6,700	24,700	102,400	13,700	11,000	16,200	6,100
	夏12時	12,600	154,900	7,000	25,600	102,400	14,200	11,400	16,200	6,400
	冬18時	13,000	154,900	7,200	25,700	102,400	14,300	11,500	16,200	6,400
④県北西部直下	冬深夜	5,900	28,500	3,300	6,400	15,500	3,600	3,200	1,700	1,800
	夏12時	6,300	28,600	3,500	6,700	15,500	3,700	3,400	1,700	1,900
	冬18時	6,100	28,600	3,400	6,600	15,500	3,600	3,300	1,700	1,800
	冬深夜	580	220	320	490	80	270	290	0	160
⑤熊本県南部	夏12時	580	220	320	500	80	280	290	0	160
	冬18時	580	220	320	490	80	270	290	0	160
	冬深夜	88,100	308,100	48,900	86,000	142,300	47,800	41,100	18,200	22,800
	夏12時	94,300	308,100	52,400	90,500	142,300	50,300	43,600	18,200	24,200
⑥県北部直下	冬18時	91,100	308,100	50,600	88,100	142,300	48,900	42,300	18,200	23,500
	冬深夜	66,300	85,600	36,800	52,700	43,400	29,300	29,600	16,200	16,400
	夏12時	72,800	85,600	40,400	58,000	43,400	32,200	32,300	16,200	17,900
	冬18時	69,500	85,600	38,600	55,100	43,400	30,600	30,800	16,200	17,100
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	104,300	256,100	57,900	96,400	118,300	53,500	49,000	17,500	27,200
	夏12時	110,800	256,100	61,600	101,700	118,300	56,500	51,700	17,500	28,700
	冬18時	107,500	256,100	59,700	98,800	118,300	54,900	50,300	17,500	27,900
	冬深夜	96,800	299,400	53,800	93,900	140,400	52,100	45,900	19,400	25,500
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	夏12時	103,400	299,400	57,400	99,400	140,400	55,200	48,600	19,400	27,000
	冬18時	100,100	299,500	55,600	96,400	140,400	53,600	47,300	19,400	26,300
	冬深夜	77,700	290,900	43,200	83,500	151,800	46,400	40,400	11,500	22,400
	夏12時	81,800	290,900	45,400	85,100	151,800	47,300	41,300	11,500	23,000
⑧種子島東方沖	冬18時	80,200	291,000	44,600	84,800	151,900	47,100	41,200	11,500	22,900
	冬深夜	14,600	20,200	8,100	8,900	10,700	5,000	6,200	1,900	3,400
	夏12時	18,400	20,200	10,200	10,700	10,700	5,900	7,700	1,900	4,300
	冬18時	16,400	20,200	9,100	9,800	10,700	5,500	6,900	1,900	3,900
⑨トカラ列島太平洋沖	冬深夜	33,600	130,000	18,700	33,000	80,500	18,300	16,900	16,000	9,400
	夏12時	34,800	130,000	19,300	33,900	80,500	18,800	17,400	16,000	9,600
	冬18時	35,800	130,200	19,900	34,500	80,500	19,200	17,600	16,100	9,800
	冬深夜	16,800	30,200	9,300	12,900	17,100	7,200	7,300	4,800	4,000
⑩奄美群島太平洋沖(南部)	夏12時	20,200	30,200	11,200	15,300	17,100	8,500	8,700	4,800	4,900
	冬18時	19,200	30,200	10,700	14,800	17,100	8,200	8,400	4,900	4,600

- 避難者数が最大となるのは、全半壊棟数や上水道の被害が大きく、人口の多いエリアが被災する①鹿児島湾直下の地震であった。
- 避難者数・断水人口の増加により、各物資の需要数も増加の傾向にある。

4. 建物・人的～避難者の想定結果のまとめ

想定地震	特徴
①鹿児島湾直下	建物被害・断水人口が多く、避難者が最大となる地震 鹿児島市において揺れが強い
②県西部直下	全壊棟数、負傷者数が最大となる地震 建物倒壊による死者数が最大となる地震 いちき串木野市～日置市において揺れがかなり強い
③甑島列島東方沖	甑島において揺れが強く、液状化の被害が多い
④県北西部直下	出水市において揺れが強く、揺れによる被害が多い
⑤熊本県南部	獅子島において揺れが強い
⑥県北部直下	最大震度5弱程度の比較的小さな地震
⑦南海トラフ (地震動:基本ケース、津波:CASE11)	県東部において震度5強以上の揺れが広く分布する
⑦南海トラフ (地震動:東側ケース、津波:CASE11)	県東部において震度5強以上の揺れが広く分布する
⑦南海トラフ (地震動:西側ケース、津波:CASE11)	県東部において震度5強以上の揺れが広く分布する
⑦南海トラフ (地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	半壊棟数、死者数、断水人口、停電軒数が最大となる地震 県東部において震度5強以上の揺れが広く分布する
⑧種子島東方沖	液状化による建物被害が最大となる地震 志布志市を中心に震度5強以上の揺れが広く分布する
⑨トカラ列島太平洋沖	種子島において揺れが強い
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	喜界島を中心に揺れがかなり強く、揺れによる被害が多い
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	徳之島において揺れが強い
(参考)⑫A桜島の海底噴火(桜島北方沖)	津波による死者数が多い地震
(参考)⑫B桜島の海底噴火(桜島東方沖)	津波による死者数が最大となる地震

津波による
建物被害は
CASE11が
最大となる

(参考)①鹿児島湾直下の地震の市町村別建物被害

市町村名	全壊棟数						半壊棟数					
	今回調査						前回調査					
	液状化	揺れ	土砂災害	津波	火災	合計	液状化	揺れ	土砂災害	津波	火災	合計
鹿児島市	1,600	2,400	350	-	270	4,600	5,500	1,500	250	40	2,100	9,400
鹿屋市	230	-	-	0	-	230	80	-	-	0	0	80
枕崎市	10	0	0	-	0	10	10	0	-	0	0	10
阿久根市	-	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
出水市	20	0	0	-	0	30	0	0	0	-	0	-
指宿市	80	-	-	-	-	80	40	0	-	-	0	40
西之表市	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
垂水市	220	290	30	-	10	550	730	90	10	-	180	1,000
薩摩川内市	220	0	-	-	0	220	30	0	-	-	0	30
日置市	260	-	10	0	-	270	130	-	-	0	0	140
曾於市	30	0	-	0	0	30	50	0	0	0	0	50
霧島市	510	-	-	-	0	520	290	0	-	-	0	300
いちき串木野市	90	0	-	0	0	90	-	0	0	-	0	-
南さつま市	280	-	-	-	0	280	230	0	-	-	0	240
志布志市	10	0	0	0	0	10	10	0	0	0	0	10
奄美市	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
南九州市	180	20	10	-	-	210	260	-	-	0	0	270
伊佐市	10	0	0	0	0	10	-	0	0	0	0	-
姶良市	430	0	-	-	-	430	400	0	-	-	0	410
三島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
さつま町	20	0	0	0	0	20	-	0	0	0	0	-
長島町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
湧水町	-	0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	-
大崎町	20	0	0	0	0	20	-	0	0	0	0	-
東串良町	10	0	0	-	0	10	-	0	0	0	0	-
錦江町	20	0	-	0	0	30	-	0	0	0	0	-
南大隅町	130	0	0	0	0	130	-	0	0	0	0	-
肝付町	80	0	-	0	0	80	50	0	0	-	0	50
中種子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	-
南種子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
大和村	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
宇検村	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
瀬戸内町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
龍郷町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
喜界町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
徳之島町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
天城町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
合計	4,500	2,700	400	10	280	7,900	7,800	1,600	270	50	2,300	12,100

半壊棟数										
今回調査						前回調査				
市町村名	液状化	揺れ	土砂災害	津波	合計	液状化	揺れ	土砂災害	津波	合計
鹿児島市	9,500	11,200	700	20	21,400	20,900	8,900	520	150	30,500
鹿屋市	1,100	180	10	0	1,300	350	60	-	0	410
枕崎市	80	-	0	-	80	40	-	-	0	40
阿久根市	-	0	0	-	10	0	0	0	-	-
出水市	120	0	0	100	220	0	0	0	40	40
指宿市	370	150	-	10	530	120	10	-	-	140
西之表市	0	0	0	-	-	0	0	0	40	40
垂水市	990	1,300	50	-	2,400	2,200	1,000	30	10	3,200
薩摩川内市	1,400	-	-	10	1,400	120	10	-	-	140
日置市	1,000	160	10	0	1,200	410	160	10	0	570
曾於市	120	10	-	0	130	150	-	0	0	150
霧島市	3,400	20	-	50	3,500	1,200	-	-	30	1,300
いちき串木野市	440	20	-	0	460	20	-	0	-	20
	南さつま市	1,000	80	-	40	1,200	780	20	-	810
志布志市	90	-	0	0	90	30	-	0	0	30
奄美市	0	0	0	20	20	0	0	0	20	20
南九州市	840	320	30	-	1,200	850	100	-	0	950
伊佐市	40	0	0	0	40	-	0	0	0	0
姶良市	2,300	50	-	30	2,400	1,600	20	10	10	1,700
三島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
さつま町	70	0	0	0	70	10	0	0	0	10
長島町	0	0	0	-	-	0	0	0	20	20
湧水町	10	0	0	0	10	-	0	0	0	-
大崎町	60	-	0	0	70	10	-	0	0	10
東串良町	80	-	0	10	90	20	0	0	0	20
錦江町	130	-	-	0	140	-	-	0	0	-
南大隅町	570	-	0	0	570	-	0	0	0	-
肝付町	370	-	-	0	370	170	0	0	40	210
中種子町	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
南種子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-
大和村	0	0	0	10	10	0	0	0	-	-
宇検村	0	0	0	20	20	0	0	0	-	-
瀬戸内町	0	0	0	30	30	0	0	0	10	10
龍郷町	0	0	0	20	20	0	0	0	-	-
喜界町	0	0	0	10	10	0	0	0	20	20
徳之島町	0	0	0	30	30	0	0	0	-	-
天城町	0	0	0	-	-	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	-	-	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-
合計	24,200	13,500	810	410	38,900	29,000	10,300	570	400	40,300

- **鹿児島市の被害が最大**となる。
- 全体の傾向として、液状化被害・火災被害は減少、揺れ被害は増加、急傾斜地被害はやや増加している。
- 主に鹿児島市において、震度6強エリアが増加しているため、揺れによる被害が増加している。
- 主に鹿児島市において、沈下量が減少しているため、液状化被害が減少している。
- 主に鹿児島市において、火災による被害が減少している。これは延シミュ回数を増やし、焼失棟数の平均をとるようにより手法を変えたことによる影響である。

※ -:わずか(0は完全に0)

※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

※ 被害結果は**被害最大となる冬18時**を掲載。

※ 上記の要因のほか、建物棟数の増減により、被害量が増減している可能性もある。

(参考)①鹿児島湾直下の地震の市町村别人的被害

市町村名	死者数										
	今回調査						前回調査				
	建物倒壊 (うち屋内収容 物移動・転倒 (屋内転倒 物)、屋内落下 物)	土砂災害	津波	火災	ブロック塀・ 自動販売機 等の転倒、 屋外落下物	合計	建物倒壊 (うち屋内収容 物移動・転倒 (屋内転倒 物)、屋内落下 物)	土砂災害	津波	火災	合計
鹿児島市	130	10	30	10	-	170	200	20	20	10	240
鹿屋市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
枕崎市	0	0	0	-	-	0	0	0	0	0	0
阿久根市	0	0	0	-	-	0	0	0	0	0	0
出水市	0	0	0	30	-	30	0	0	0	0	0
指宿市	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0
西之表市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
垂水市	20	-	-	-	-	20	10	-	-	-	10
薩摩川内市	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0
日置市	-	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-
曾於市	0	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0
霧島市	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-
いちき串木野市	0	0	-	-	-	0	0	0	0	-	-
南さつま市	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-
志布志市	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0
奄美市	0	0	0	10	0	10	0	0	0	0	0
南九州市	-	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-
伊佐市	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0
姶良市	0	0	-	-	-	0	0	-	0	-	-
三島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
さつま町	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0
長島町	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0
湧水町	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0
大崎町	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0
東串良町	0	0	0	-	-	0	0	0	0	0	0
錦江町	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0
南大隅町	0	0	0	-	-	0	0	0	0	0	0
肝付町	0	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大和村	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0
宇佐村	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0
瀬戸内町	0	0	0	10	0	10	0	0	0	0	0
龍郷町	0	0	0	10	0	10	0	0	0	0	0
喜界町	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0
徳之島町	0	0	0	30	0	30	0	0	0	0	0
天城町	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	150	10	30	130	-	310	210	20	30	10	250

市町村名	負傷者数										
	今回調査						前回調査				
	建物倒壊 (うち屋内収容 物移動・転倒 (屋内転倒 物)、屋内落下 物)	土砂災害	津波	火災	ブロック塀・ 自動販売機 等の転倒、 屋外落下物	合計	建物倒壊 (うち屋内収容 物移動・転倒 (屋内転倒 物)、屋内落下 物)	土砂災害	津波	火災	合計
1,700	200	30	10	-	-	1,700	1,800	460	30	20	1,900
10	10	-	0	-	-	10	10	10	-	0	10
-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-
0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0
0	0	0	20	-	-	20	0	0	0	0	0
10	-	-	-	-	-	10	-	-	0	-	-
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
240	10	-	-	-	-	240	160	10	-	-	160
-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-
20	10	-	0	-	-	20	20	20	-	0	20
-	-	-	0	-	-	-	-	-	0	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	0	-	-	-	-	0	0	-	-
10	-	-	10	-	-	10	-	-	-	-	-
-	-	0	0	-	-	-	-	0	0	-	-
0	0	0	30	0	0	30	0	0	0	0	0
40	10	-	0	-	-	40	10	10	-	0	10
0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	0	0
-	-	-	-	-	-	10	-	-	0	-	-
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0
-	-	0	-	-	-	0	0	0	0	-	0
-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-
-	-	0	-	-	-	0	0	0	0	-	0
-	-	-	0	-	-	-	-	0	0	-	-
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	20	0	0	20	0	0	0	0	0
0	0	0	20	0	0	20	0	0	0	0	0
0	0	0	10	0	0	10	0	0	0	0	0
0	0	0	20	0	0	20	0	0	0	0	0
0	0	0	10	0	0	10	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2,000	240	40	150	-	-	2,200	2,000	530	30	20	2,100

- 鹿児島市の被害が最大となる。
- 全体の傾向として、人的被害はやや減少の傾向である。
- 揺れによる建物被害は増加傾向であるが、人口減少等の影響により、人的被害は減少の傾向である。

※ -:わずか(0は完全に0)
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。
 ※ 被害結果は被害最大となる冬深夜を掲載。
 ※ 上記の要因のほか、人口の増減により、被害量が増減している可能性もある。

(参考)②県西部直下の地震の市町村別建物被害

市町村名	全壊棟数						半壊棟数					
	今回調査						前回調査					
	液状化	揺れ	土砂災害	津波	火災	合計	液状化	揺れ	土砂災害	津波	火災	合計
鹿児島市	1,300	360	140	-	80	1,900	830	50	30	-	0	910
鹿屋市	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0
枕崎市	10	0	0	-	0	10	-	0	0	0	0	-
阿久根市	20	0	-	-	0	20	10	0	0	-	0	10
出水市	50	0	-	-	0	50	40	0	0	-	0	50
指宿市	-	0	0	-	-	-	0	0	0	-	0	-
西之表市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	-
垂水市	20	0	0	-	0	20	-	0	0	-	0	-
薩摩川内市	510	230	40	-	-	780	1,800	560	20	-	160	2,500
日置市	290	4,400	70	-	30	4,800	550	870	20	0	620	2,100
曾於市	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0
霧島市	70	0	-	-	0	70	100	0	-	0	0	100
いちき串木野市	110	3,400	30	-	40	3,600	940	5,400	20	-	1,300	7,700
南さつま市	230	0	-	-	-	230	160	-	-	-	0	160
志布志市	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0
奄美市	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
南九州市	50	-	0	-	-	50	50	0	0	0	0	50
伊佐市	20	0	0	0	0	20	10	0	0	0	0	10
姶良市	320	-	-	-	-	330	70	-	-	0	0	80
三島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
さつま町	30	-	-	0	-	30	10	0	-	0	0	10
長島町	-	0	0	-	0	-	10	0	0	-	0	10
湧水町	10	0	0	0	0	10	-	0	0	0	0	-
大崎町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東串良町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0
錦江町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南大隅町	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0
肝付町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	-
中種子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
大和村	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
宇検村	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
瀬戸内町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
龍郷町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
喜界町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
徳之島町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
天城町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
合計	3,100	8,400	280	10	160	11,900	4,500	6,900	90	10	2,100	13,600

市町村名	全壊棟数						半壊棟数					
	今回調査						前回調査					
	液状化	揺れ	土砂災害	津波	合計	液状化	揺れ	土砂災害	津波	合計	液状化	揺れ
鹿児島市	7,900	2,900	300	-	11,100	3,200	460	70	20	3,800	3,200	460
鹿屋市	-	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0
枕崎市	40	0	0	-	40	10	0	0	0	10	0	0
阿久根市	100	-	-	-	100	30	-	0	-	40	-	-
出水市	310	-	-	100	410	150	-	0	40	190	-	-
指宿市	20	0	0	-	20	0	0	0	-	-	0	-
西之表市	0	0	0	0	0	0	0	0	40	40	0	0
垂水市	110	0	0	-	110	10	0	0	10	10	0	0
薩摩川内市	3,000	1,800	80	10	4,900	6,700	3,100	40	10	9,800	6,700	3,100
日置市	1,100	4,700	120	-	5,900	1,700	3,300	50	0	5,100	1,700	3,300
曾於市	10	0	0	0	10	0	0	0	0	10	0	0
霧島市	510	-	-	30	540	290	-	-	0	310	290	-
いちき串木野市	560	3,600	50	50	4,300	3,200	4,200	40	50	7,500	3,200	4,200
南さつま市	860	20	-	90	970	530	-	-	20	550	530	-
志布志市	-	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0
奄美市	0	0	0	20	20	0	0	0	20	20	0	0
南九州市	230	10	0	-	240	180	0	0	0	180	180	0
伊佐市	80	-	0	0	80	20	0	0	0	20	20	0
姶良市	1,800	60	10	10	1,880	330	20	-	0	370	330	20
三島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
さつま町	110	50	-	0	160	40	10	-	0	50	40	10
長島町	-	0	0	-	-	40	0	0	20	60	40	0
湧水町	50	0	0	0	50	-	0	0	0	-	-	0
大崎町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東串良町	0	0	0	-	-	0	0	0	0	0	0	0
錦江町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南大隅町	10	0	0	0	10	0	0	0	0	10	0	0
肝付町	0	0	0	0	0	0	0	0	40	40	0	0
中種子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南種子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
屋久島町	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-	0	-
大和村	0	0	0	10	10	0	0	0	-	-	0	-
宇検村	0	0	0	20	20	0	0	0	-	-	0	-
瀬戸内町	0	0	0	30	30	0	0	0	10	10	0	0
龍郷町	0	0	0	20	20	0	0	0	-	-	0	-
喜界町	0	0	0	10	10	0	0	0	20	20	0	0
徳之島町	0	0	0	30	30	0	0	0	-	-	0	-
天城町	0	0	0	-	-	0	0	0	0	0	0	0
伊仙町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	-	-	0	0	0	0	0	0	0
知名町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
与論町	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-	0	-
合計	16,800	13,100	560	450	30,900	16,400	11,100	200	300	28,000	16,400	11,100

- 液状化の被害は鹿児島市が、揺れの被害は日置市が最大となる。
- 全体の傾向として、液状化被害・火災被害は減少、揺れ被害は増加、急傾斜地被害はやや増加している。
- 主に日置市において、震度6強～7エリアが増加しているため、揺れによる被害が増加している。
- 主に薩摩川内市において沈下量が減少しているため、液状化被害が減少している。
- 主にいちき串木野市において、火災による被害が減少している。これは延シミュ回数を増やし、焼失棟数の平均をとるように手法を変えたことによる影響である。

※ -:わずか(0は完全に0)

※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

※ 被害結果は被害最大となる冬18時を掲載。

※ 上記の要因のほか、建物棟数の増減により、被害量が増減している可能性もある。

(参考)②県西部直下の地震の市町村別人的被害

死者数														負傷者数													
	今回調査						前回調査							今回調査						前回調査							
市町村名	建物倒壊 (うち屋内収容物移動・転倒(屋内転倒物)、屋内落下物)	土砂災害	津波	火災	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	合計	建物倒壊 (うち屋内収容物移動・転倒(屋内転倒物)、屋内落下物)	土砂災害	津波	火災	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	合計	建物倒壊 (うち屋内収容物移動・転倒(屋内転倒物)、屋内落下物)	土砂災害	津波	火災	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	合計	建物倒壊 (うち屋内収容物移動・転倒(屋内転倒物)、屋内落下物)	土砂災害	津波	火災	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	合計			
鹿児島市	20	-	10	-	-	30	-	-	-	0	-	-	360	70	10	-	-	-	380	80	80	-	0	-	-	80	
鹿屋市	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	
枕崎市	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	0	0	0	-	0	-	0	
阿久根市	0	0	-	-	-	-	0	0	0	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	
出水市	0	0	-	40	-	40	0	0	0	0	-	0	-	0	-	20	-	-	20	-	0	0	-	-	-	-	
指宿市	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	
西之表市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
垂水市	0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	0	0	0	-	0	-	0	
薩摩川内市	10	-	-	-	-	20	40	-	-	-	-	-	280	-	-	-	-	-	280	570	70	-	-	-	-	570	
日置市	290	0	10	-	-	290	60	-	-	0	-	-	1,300	0	10	-	-	-	1,300	580	60	-	0	-	-	590	
曾於市	0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	
霧島市	0	0	-	0	-	-	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	0	-	0	-	0	-	
いちき串木野市	220	0	-	10	-	230	390	20	-	40	-	430	950	0	-	50	-	-	1,000	1,500	260	-	10	20	-	1,500	
南さつま市	0	0	-	10	-	10	-	-	-	-	-	-	-	0	-	10	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	
志布志市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
奄美市	0	0	0	20	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	0	0	30	0	0	0	0	0	0	0	
南九州市	-	0	0	0	-	-	0	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	
伊佐市	0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	-	-	0	0	0	-	0	-	0	
始良市	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	10	0	-	-	-	-	10	-	-	0	-	-	-	-	
三島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
十島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
さつま町	-	0	-	0	-	-	0	0	-	0	-	-	10	0	-	0	-	-	10	-	-	0	-	-	-	-	
長島町	0	0	0	-	-	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	-	-	0	-	0	0	-	0	-	0	-	
湧水町	0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	0	-	0	-	
大崎町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
東串良町	0	0	0	-	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	
錦江町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南大隅町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	
肝付町	0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	
中種子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南種子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
屋久島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大和村	0	0	0	-	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	
宇検村	0	0	0	-	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	
瀬戸内町	0	0	0	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	
龍郷町	0	0	0	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	
喜界町	0	0	0	-	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	
徳之島町	0	0	0	30	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	
天城町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
伊仙町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
和泊町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
知名町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
与論町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	540	-	20	140	-	710	490	20	10	-	40	-	2,900	70	30	180	-	-	3,100	2,700	470	10	20	20	-	2,800	

- 日置市の被害が最大となる。
- 市によって傾向は異なるが、人的被害はやや増加の傾向である。
- 主に日置市において、震度6強～7エリアが増加しているため、揺れによる被害が増加している。
- 主に出水市において浸水域が拡大していること、浸水深も大きくなっていることが影響し、津波による被害が増加している。

※ -:わずか(0は完全に0)

※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

※ 被害結果は**被害最大となる冬深夜**を掲載。

※ 上記の要因のほか、人口の増減により、被害量が増減している可能性もある。

(参考)⑦南トラ(陸側・CASE11)の地震の市町村別建物被害

市町村名	全壊棟数						半壊棟数					
	今回調査						前回調査					
	液状化	揺れ	土砂災害	津波	火災	合計	液状化	揺れ	土砂災害	津波	火災	合計
鹿児島市	510	-	10	-	30	550	2,200	0	10	30	0	2,300
鹿屋市	260	30	-	-	10	290	190	0	-	-	0	190
枕崎市	-	0	0	-	0	10	0	0	-	-	0	-
阿久根市	40	-	-	-	0	40	100	0	0	10	0	110
出水市	80	10	-	10	-	90	190	0	-	10	0	200
指宿市	60	-	-	30	-	90	160	0	0	20	0	180
西之表市	10	0	0	220	0	230	0	0	0	520	0	520
垂水市	140	-	-	-	-	140	580	0	-	-	0	580
薩摩川内市	290	-	-	10	-	300	860	0	-	30	0	890
日置市	70	0	-	-	-	70	70	0	0	-	0	70
曾於市	80	620	10	0	-	720	300	100	-	0	20	420
霧島市	400	30	10	10	-	450	1,300	-	20	-	0	1,300
いちき串木野市	40	0	-	-	0	40	30	0	0	-	0	30
南さつま市	70	0	0	30	0	110	10	0	0	20	0	30
志布志市	120	250	10	660	-	1,000	730	70	10	1,200	10	2,000
奄美市	0	0	0	480	0	480	0	0	0	530	0	530
南九州市	50	0	0	-	0	50	40	0	0	-	0	50
伊佐市	70	80	-	0	-	150	240	-	10	0	0	250
姶良市	370	-	-	-	20	390	990	-	-	-	0	990
三島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
さつま町	30	10	-	0	0	40	90	-	-	0	0	90
長島町	10	0	-	-	0	10	70	0	0	10	0	90
湧水町	40	100	10	0	-	150	240	10	-	0	0	250
大崎町	30	40	-	-	-	80	290	-	-	20	0	310
東串良町	90	-	0	40	-	130	550	0	-	20	0	570
錦江町	10	0	0	-	0	10	0	0	0	-	0	-
南大隅町	130	0	-	50	0	180	30	0	0	30	0	60
肝付町	190	-	-	270	-	470	620	0	0	790	0	1,400
中種子町	0	0	0	200	0	200	0	0	0	190	0	190
南種子町	-	0	0	160	0	160	0	0	0	180	0	180
屋久島町	0	0	0	80	0	80	0	0	0	110	0	110
大和村	0	0	0	50	0	50	0	0	0	30	0	30
宇検村	0	0	0	10	0	10	0	0	0	10	0	10
瀬戸内町	0	0	0	60	0	60	0	0	0	50	0	50
龍郷町	0	0	0	150	0	150	0	0	0	160	0	160
喜界町	0	0	0	70	0	70	0	0	0	130	0	130
徳之島町	0	0	0	50	0	50	0	0	0	20	0	20
天城町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
伊仙町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和泊町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
知名町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
与論町	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-
合計	3,200	1,200	50	2,700	70	7,100	9,900	180	60	4,100	40	14,300

市町村名	全壊棟数						半壊棟数					
	今回調査						前回調査					
	液状化	揺れ	土砂災害	津波	合計	液状化	揺れ	土砂災害	津波	合計	液状化	揺れ
鹿児島市	3,200	730	10	140	4,100	7,900	20	20	210	8,200		
鹿屋市	1,200	850	-	20	2,100	710	10	-	10	720		
枕崎市	30	-	0	30	60	0	0	-	40	40		
阿久根市	220	30	-	170	420	390	-	0	60	450		
出水市	490	280	-	140	910	640	-	-	100	740		
指宿市	290	160	-	760	1,200	460	-	0	370	830		
西之表市	50	0	0	590	630	0	0	0	580	580		
垂水市	640	150	-	30	810	1,700	-	-	20	1,700		
薩摩川内市	1,800	180	-	210	2,200	3,400	-	-	150	3,500		
日置市	310	40	-	50	400	210	0	0	20	230		
曾於市	330	3,100	10	0	3,400	910	1,000	10	0	2,000		
霧島市	2,800	750	20	130	3,700	5,500	220	40	20	5,700		
いちき串木野市	230	40	-	30	300	110	0	0	30	150		
南さつま市	290	-	0	530	830	30	0	0	330	360		
志布志市	640	1,600	10	1,100	3,400	2,700	1,000	30	830	4,600		
奄美市	0	0	0	3,300	3,300	0	0	0	1,000	1,000		
南九州市	200	20	0	50	270	140	0	0	20	170		
伊佐市	340	1,000	10	0	1,400	740	230	20	0	990		
姶良市	1,900	240	-	140	2,300	4,100	40	10	20	4,100		
三島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
十島村	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-		
さつま町	100	340	-	0	450	240	30	-	0	270		
長島町	50	10	-	100	170	220	-	0	60	280		
湧水町	180	860	10	0	1,000	660	210	10	0	870		
大崎町	150	510	-	40	700	830	100	-	70	1,000		
東串良町	410	100	0	160	670	1,900	10	-	40	1,900		
錦江町	50	-	0	10	70	0	0	0	-	-		
南大隅町	560	-	-	90	660	70	-	0	50	120		
肝付町	780	70	10	330	1,200	1,900	-	0	300	2,200		
中種子町	0	0	0	180	180	0	0	0	130	130		
南種子町	10	0	0	150	160	0	0	0	100	100		
屋久島町	0	0	0	420	420	0	0	0	280	280		
大和村	0	0	0	90	90	0	0	0	60	60		
宇検村	0	0	0	120	120	0	0	0	60	60		
瀬戸内町	0	0	0	310	310	0	0	0	180	180		
龍郷町	0	0	0	580	580	0	0	0	300	300		
喜界町	0	0	0	310	310	0	0	0	300	300		
徳之島町	0	0	0	250	250	0	0	0	130	130		
天城町	0	0	0	10	10	0	0	0	20	20		
伊仙町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
和泊町	0	0	0	10	10	0	0	0	-	-		
知名町	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-		
与論町	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-		
合計	17,300	11,000	110	10,600	39,000	35,400	2,900	130	6,000	44,400		

- 液状化の被害は鹿児島市が、揺れの被害は曾於市が、津波の被害は志布志市が最大となる。
- 全体の傾向として、液状化被害・津波被害は減少、揺れ被害は増加している。
- 曾於市・志布志市において、震度6弱エリアが増加しているため、揺れによる被害が増加している。
- 主に鹿児島市・霧島市において沈下量が減少しているため、液状化被害が減少している。
- 主に志布志市において、浸水深が小さくなっているため、津波による被害が減少している。

※ -:わずか(0は完全に0)

※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

※ 被害結果は被害最大となる冬18時を掲載。

※ 上記の要因のほか、建物棟数の増減により、被害量が増減している可能性もある。

(参考)⑦南トラ(陸側・CASE11)の地震の市町村別人的被害

市町村名	死者数							前回調査						
	今回調査							前回調査						
	建物倒壊 (うち屋内収容 物移動・転倒 (屋内転倒 物)、屋内落下 物)	土砂災害	津波	火災	ブロック塀・ 自動販売機 等の転倒、 屋外落下物	合計	建物倒壊 (うち屋内収容 物移動・転倒 (屋内転倒 物)、屋内落下 物)	土砂災害	津波	火災	ブロック塀・ 自動販売機 等の転倒、 屋外落下物	合計		
鹿児島市	-	-	-	10	-	10	0	0	-	10	-	10		
鹿屋市	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-		
枕崎市	0	0	0	-	-	-	0	0	-	-	0	-		
阿久根市	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	0	-		
出水市	-	-	-	40	-	40	0	0	-	-	0	-		
指宿市	-	-	-	20	-	20	0	0	0	20	-	20		
西之表市	0	0	0	40	-	40	0	0	0	70	0	70		
垂水市	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	0	-		
薩摩川内市	-	-	-	20	-	20	0	0	-	30	-	30		
日置市	0	0	-	-	-	-	0	0	0	-	0	-		
曾於市	40	-	-	0	-	40	10	-	-	0	-	10		
姶良市	-	-	-	20	-	20	-	-	-	-	-	-		
いちき串木野市	0	0	-	-	-	-	0	0	0	-	0	-		
南さつま市	0	0	0	20	-	20	0	0	0	20	-	20		
志布志市	10	-	-	70	-	80	-	-	280	-	-	290		
奄美市	0	0	0	290	0	290	0	0	0	330	0	330		
南九州市	0	0	0	-	-	-	0	0	0	-	0	-		
伊佐市	-	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-		
姶良市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
三島村	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0		
十島村	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0		
さつま町	-	-	-	0	-	-	-	-	0	-	0	-		
長島町	0	0	-	-	-	-	0	0	0	10	-	10		
湧水町	10	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-		
大崎町	-	-	-	-	-	-	10	-	40	-	-	40		
東串良町	-	-	0	10	-	10	0	0	30	-	0	30		
錦江町	0	0	0	-	-	-	0	0	0	-	0	-		
南大隅町	0	0	-	10	-	10	0	0	0	30	-	30		
肝付町	-	-	-	10	-	10	0	0	0	250	-	250		
中種子町	0	0	0	40	-	40	0	0	0	30	0	30		
南種子町	0	0	0	10	-	10	0	0	0	20	0	20		
屋久島町	0	0	0	50	-	50	0	0	0	110	0	110		
大和村	0	0	0	-	0	0	0	0	0	10	0	10		
宇検村	0	0	0	-	0	0	0	0	0	10	0	10		
瀬戸内町	0	0	0	20	0	20	0	0	0	30	0	30		
龍郷町	0	0	0	90	0	90	0	0	0	80	0	80		
喜界町	0	0	0	40	0	40	0	0	0	110	0	110		
徳之島町	0	0	0	10	0	10	0	0	0	20	0	20		
天城町	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0	-		
伊仙町	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0		
和泊町	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0	-		
知名町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	-		
与論町	0	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	-		
合計	60	-	-	850	-	920	10	-	10	1,500	-	1,600		

市町村名	負傷者数							前回調査						
	今回調査							前回調査						
	建物倒壊 (うち屋内収容 物移動・転倒 (屋内転倒 物)、屋内落下 物)	土砂災害	津波	火災	ブロック塀・ 自動販売機 等の転倒、 屋外落下物	合計	建物倒壊 (うち屋内収容 物移動・転倒 (屋内転倒 物)、屋内落下 物)	土砂災害	津波	火災	ブロック塀・ 自動販売機 等の転倒、 屋外落下物	合計		
50	50	-	10	-	-	70	-	-	-	10	-	-	10	
80	20	-	-	-	-	90	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	0	-	-	-	0	0	-	-	-	-	0	-	
-	-	-	10	-	-	20	-	-	0	-	-	0	-	
30	10	-	10	-	-	40	-	-	-	-	-	-	-	
10	-	-	50	-	-	70	-	-	0	70	-	70	-	
0	0	0	20	-	0	20	0	0	30	0	0	30	0	
20	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	
10	10	-	10	-	-	20	-	-	10	-	-	10	-	
-	-	-	-	-	-	10	0	0	0	-	-	-	-	
500	20	-	0	-	-	500	150	20	-	0	-	150	-	
80	30	-	10	-	-	80	30	30	-	-	-	30	-	
-	-	-	-	-	-	10	0	0	0	-	-	0	-	
-	-	0	20	-	-	20	0	0	40	-	-	0	40	
230	10	-	40	-	-	270	150	20	-	100	-	250	-	
0	0	0	110	0	0	110	0	0	190	0	0	190	0	
-	-	0	-	-	-	0	0	0	-	-	-	0	-	
150	10	-	0	-	-	150	30	10	-	0	-	40	-	
20	10	-	10	-	-	30	10	10	-	-	-	10	-	
0	0	0	-	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	-	0	0	-	0	0	0	0	0	0	-	
50	-	-	0	-	-	50	-	-	0	-	-	-	-	
-	-	-	10	-	-	10	-	-	0	10	-	10	-	
130	-	-	0	-	-	130	30	-	0	-	-	30	-	
60	-	-	-	-	-	60	20	-	20	-	-	30	-	
10	-	0	-	-	-	20	-	-	10	-	-	10	-	
-	-	0	-	-	-	-	0	0	-	-	-	0	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	0	10	-	-	0	10	
10	-	-	-	-	-	10	-	0	40	-	-	40	-	
0	0	0	10	-	0	10	0	0	20	0	0	20	0	
0	0	0	-	-	0	-	0	0	10	0	0	10	0	
0	0	0	30	-	0	30	0	0	60	0	0	60	0	
0	0	0	10	0	0	10	0	0	10	0	0	10	0	
0	0	0	-	0	0	-	0	0	10	0	0	10	0	
0	0	0	40	0	0	40	0	0	20	0	0	20	0	
0	0	0	30	0	0	30	0	0	50	0	0	50	0	
0	0	0	30	0	0	30	0	0	70	0	0	70	0	
0	0	0	20	0	0	20	0	0	30	0	0	30	0	
0	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	
0	0	0	-	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	-	0	
0	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	
1,400	200	-	520	-	-	2,000	420	110	10	830	-	1,300	-	

- 奄美市の被害が最大となる。
- 全体の傾向として、建物倒壊による被害はやや増加、津波による被害は減少している。
- 主に志布志市において、浸水深が小さくなっているため、津波による被害が減少している。

※ -:わずか(0は完全に0)
 ※ 被害想定の数値は概数であるため、ある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。
 ※ 被害結果は**被害最大となる冬深夜**を掲載。
 ※ 上記の要因のほか、人口の増減により、被害量が増減している可能性もある。